
日野市公共施設再編モデル基礎検討資料

日野市



令和5年(2023年)3月

目次

1	モデル地区候補の整理.....	1
(1)	機能集約の拠点となりうる施設の有無及び徒歩圏内における施設の再編検討	1
(2)	上位計画における都市づくりの方向性に基づいたエリア内での再編検討.....	22
(3)	ハザードエリア内における公共施設の再編検討	26
2	再編検討の優先順位の整理	37
3	再編エリアの方向性	39
(1)	日野第一小学校周辺エリアの方向性.....	39
(2)	高幡不動駅周辺エリアの方向性.....	41

日野市公共施設等総合管理計画の第 5 章に示したとおり、今後本市においては、集約・再配置等の公共施設の再編に関する検討を進めていきます。これにあたり、公共施設の再編に関する検討の基礎資料として、候補として考えられる再編モデル地区（以下、「モデル地区」という。）の整理及び再編事業の優先順位付けの検討を行いました。整理結果を以下に示します。

なお、本検討は個別再編計画の検討にあたっての基礎検討資料であり、事業の実行にあたっては、個別施設や地区ごとに詳細な検討を実施します。モデル地区候補案に示すとおりに事業を進めるものではありません。

1 モデル地区候補の整理

日野市公共施設等総合管理計画の第 5 章に示したとおり、以下の 3 つの考え方を基にモデル地区候補の整理を行います。整理結果を以下の（１）～（３）に示します。

- 機能集約の拠点となりうる施設の有無及び徒歩圏内における施設の再編検討
- 上位計画における都市づくりの方向性に基づいたエリア内での再編検討
- ハザードエリア内における公共施設の再編検討

（１） 機能集約の拠点となりうる施設の有無及び徒歩圏内における施設の再編検討

（以下、「拠点施設を中心としたモデル地区シミュレーション」という。）

1）拠点施設となる公共施設の選定

集約・再配置等の再編検討を進めるにあたり、機能集約拠点として検討する「拠点施設」、災害の危険性があるため災害対策を講じるか、または、より危険性の低いエリアへの移転を検討する「準拠点施設」、機能移転を検討する「機能移転施設」に分類し、モデル地区候補となるエリアを整理しました。拠点施設・準拠点施設・機能移転施設（以下、「再編検討分類」という。）の設定方針を表 1 に、再編検討分類の設定フローを図 1 に示します。

なお、「C. 災害の危険性が低い」については、災害の度合いに応じた技術的対策の実現性及び避難行動の可否を基に、設定基準（表 2）を整理しました。

以上までの設定条件に基づき、設定条件項目 A（延べ床面積 3,000 m²の施設）に該当する施設に対し、再編検討分類を設定した結果を表 3 に示します。

なお、「特別養護老人ホーム老人デイサービスセンター」や「向川原団地市営住宅」等の市営住宅については、施設用途から再編検討の対象には適さないため、検討対象外としています。

表 1 再編検討分類の設定方針

設定条件項目	内容
A. 現施設の収容容量が十分にある	延べ床面積 3,000 m ² の施設
B. 多目的機能が担保される	学校、公民館等多目的スペースなどを保有する施設
C. 災害の危険性が低い	浸水想定区域外、土砂災害（特別）警戒区域外の施設
D. 避難所の指定がされている	避難所の指定がされている施設

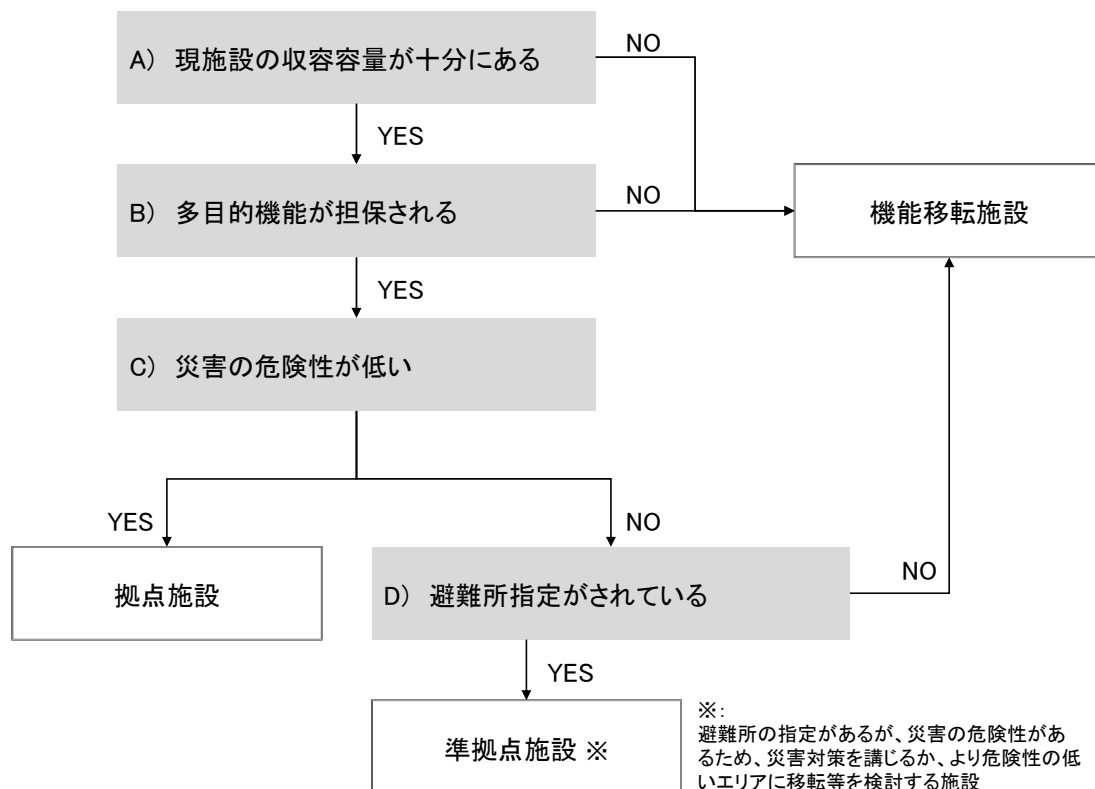


図 1 再編検討分類の設定フロー

表 2 設定条件項目 C の設定基準

ハザードエリア	災害時の危険性が低いと設定	災害時の危険性が高いと設定
浸水想定区域	浸水深 0.5m 未満（床下浸水程度）の場合 ➤ 地盤の嵩上げや高基礎とすること、止水版の設置による対策が考えられる。	浸水深 0.5m（床上浸水程度）以上の場合 ➤ 浸水深 50 cm 以上の場合、歩行や自動車の走行に支障を来し、避難行動が困難になる（※）ため、浸水深 50cm 以上の場合には災害の危険性が高いと設定
土砂災害警戒区域	敷地または建物のすべてが土砂災害警戒区域にかからない場合／敷地または建物の一部のみが土砂災害警戒区域にかかる場合 ➤ 建替え時、敷地内で土砂災害警戒区域にかからない場所に移動する等の対策が考えられる。	敷地の大半が土砂災害警戒区域内に立地する場合

※ 「洪水ハザードマップ作成の手引き（改定版）」（平成 25 年 3 月、国土交通省）において、浸水深 0.5m 以上の浸水の場合避難行動が困難とされていることを参考に、浸水深 0.5m 以上の場合には災害時の危険性が高いと設定した。

表 3 再編検討分類の設定（拠点施設・準拠点施設）

NO	拠点施設	A. 現施設の収容 量が十分にある	B. 多目的機能が 担保される	C. 災害の危険性が低い	再編検討分類 の設定
1	市役所本庁舎	12,151.60	○	－	拠点施設
2	生活保健センター	5,059.17	○	－	拠点施設
8	日野第一小学校	5,483.14	○	浸水想定区域(深:0.5m未満)	拠点施設
9	豊田小学校	5,587.98	○	－	拠点施設
10	日野第三小学校	7,045.55	○	土砂災害警戒区域	拠点施設
11	日野第四小学校	6,332.63	○	浸水想定区域(深:1.0～2.0m)	準拠点施設
12	日野第五小学校	8,929.67	○	－	拠点施設
13	日野第六小学校	7,528.44	○	－	拠点施設
14	潤徳小学校	5,941.16	○	浸水想定区域(深:0.5～1.0m)	準拠点施設
15	平山小学校	7,309.42	○	浸水想定区域(深:0.5～1.0m)	準拠点施設
16	日野第八小学校	7,278.25	○	－	拠点施設
17	七生緑小学校	6,473.93	○	－	拠点施設
18	滝合小学校	6,649.01	○	浸水想定区域(深:0.5～1.0m)	準拠点施設
19	夢が丘小学校	5,225.95	○	土砂災害警戒区域	拠点施設
20	日野第七小学校	6,003.13	○	－	拠点施設
21	南平小学校	6,309.70	○	浸水想定区域(深:0.5～1.0m)	準拠点施設
22	旭が丘小学校	6,508.28	○	－	拠点施設
23	東光寺小学校	6,223.61	○	土砂災害警戒区域	拠点施設
24	仲田小学校	5,203.49	○	浸水想定区域(深:0.5～1.0m)	準拠点施設
25	日野第一中学校	9,072.86	○	浸水想定区域(深:0.5～1.0m)	準拠点施設
26	日野第二中学校	9,557.11	○	－	拠点施設
27	七生中学校	7,632.95	○	浸水想定区域(深:0.5～1.0m)	準拠点施設
28	日野第三中学校	10,148.17	○	土砂災害警戒区域	拠点施設
29	日野第四中学校	8,819.59	○	－	拠点施設
30	三沢中学校	9,796.97	○	－	拠点施設
31	大坂上中学校	8,626.31	○	－	拠点施設
32	平山中学校	8,025.75	○	浸水想定区域(深:0.5～1.0m)	準拠点施設
38	教育センター	4,006.27	○	－	拠点施設
107	平山台健康・市民支援センター	5,972.84	○	－	拠点施設
184	特別養護老人ホーム老人デイサー ビスセンター	3,189.47	×	浸水想定区域(深:0.5～1.0m)	再編検討対象外
197	向川原団地市営住宅	18,193.47	×	浸水想定区域(深:0.5～1.0m)	再編検討対象外
199	高幡団地市営住宅	5,108.37	×	浸水想定区域(深:0.5～1.0m)	再編検討対象外
200	第一東光寺団地市営住宅	4,978.46	×	浸水想定区域(深:1.0～2.0m)	再編検討対象外
202	川原付団地市営住宅	4,824.54	×	浸水想定区域(深:0.5～1.0m)	再編検討対象外
204	南平体育館	5,021.35	○	浸水想定区域(深:0.5m未満)	拠点施設
219	日野市民会館	7,214.34	○	－	拠点施設
222	市民の森ふれあいホール	7,330.98	○	浸水想定区域(深:0.5～1.0m)	準拠点施設
267	クリーンセンター	17,604.19	×	浸水想定区域(深:1.0～2.0m)	再編検討対象外

※ 教育センター及び平山台健康・市民支援センターは、上位計画に基づき今後閉鎖が予定されている施設であるため、具体の再編検討を行う際には留意する必要がある。

2) 拠点施設のグループ化

拠点施設を中心とした徒歩圏内（半径 300m）のエリアをモデル地区候補とし、エリア内に立地する公共施設をグループ化します。また、拠点施設のうち、施設距離が近いグループで再編可能な施設については、一体のエリアとして捉え、モデル地区候補を設定します。本検討では、土地の高低差等は勘案せず、平面的な検討とします。

なお、ハザードエリアが広域に分布する万願寺地区や西平山地区周辺エリアにおいては、防災の視点を踏まえた今後のまちづくりとの整合性を図りながら、再編検討を進めていきます。

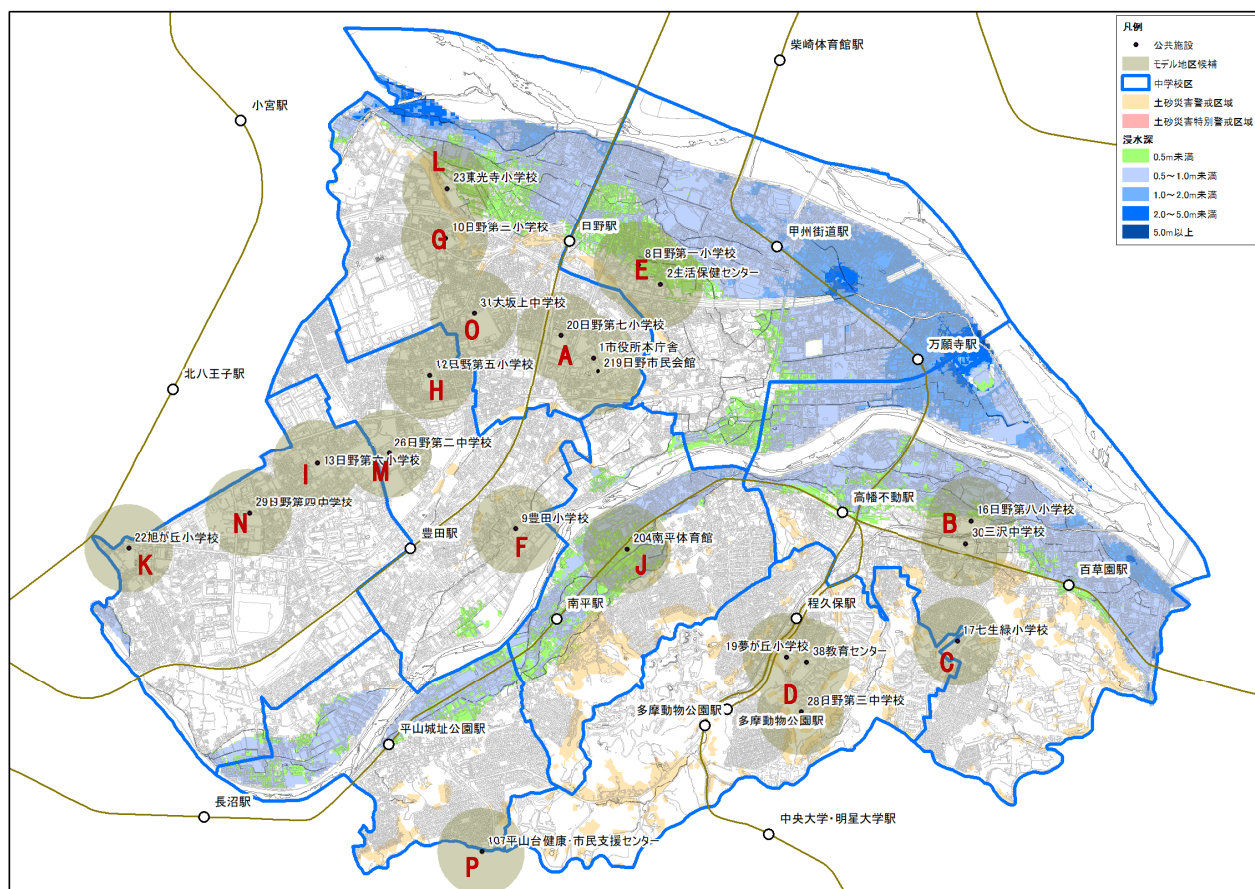


図 2 拠点施設を中心としたモデル地区候補の分布

※ 準拠点施設はハザードエリア内での再編検討が必要な場合に検討することとし、本検討でのモデル地区候補の設定からは除く。

表 4 拠点施設を中心としたモデル地区候補の概要

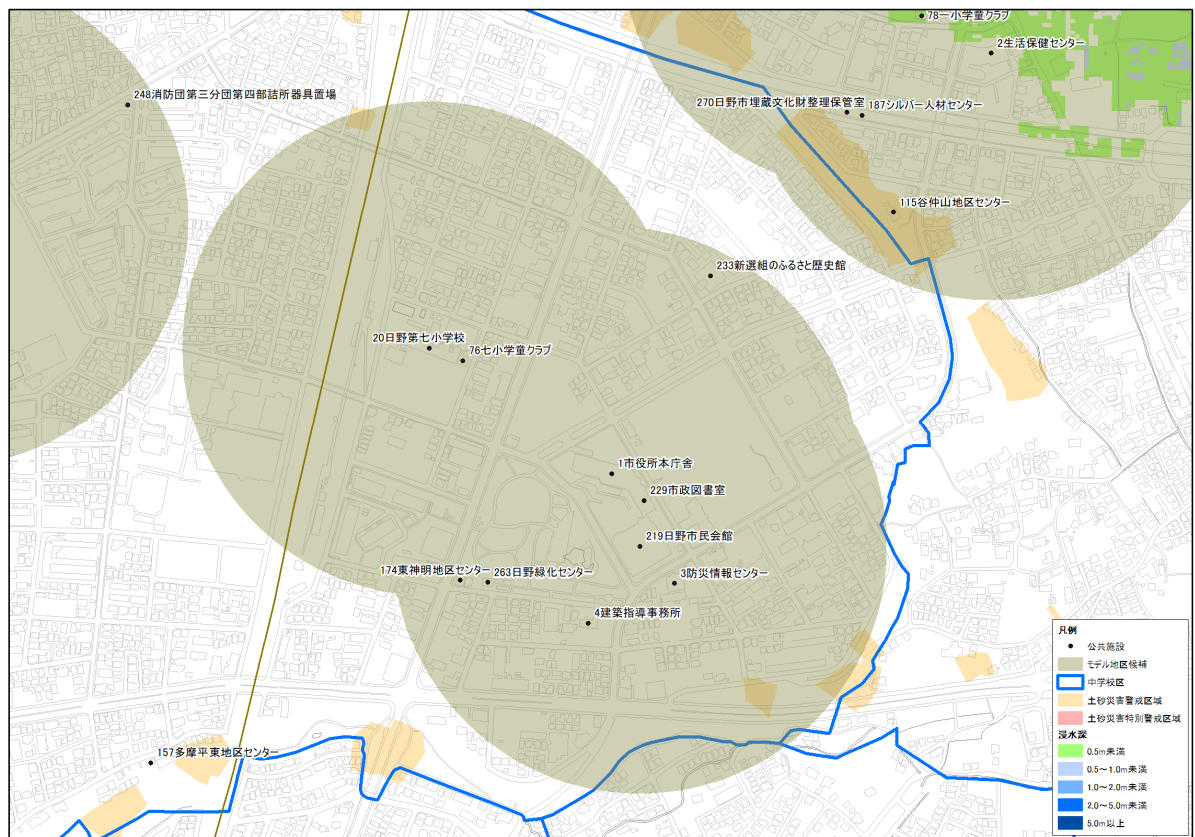
モデル地区候補	NO	拠点施設	住所	備考
A(市役所本庁舎周辺エリア)	1	市役所本庁舎	日野市神明一丁目 12 番 1	同一敷地内及び近接地
	20	日野第七小学校	日野市神明三丁目 2 番	
	219	日野市民会館	日野市神明一丁目 12 番 1	
B(三沢中学校周辺エリア)	16	日野第八小学校	日野市三沢 200 番	隣地(河川を挟む)
	30	三沢中学校	日野市三沢一丁目 17 番 4	
C(七生緑小学校周辺エリア)	17	七生緑小学校	百草 896 番 1	百草台自然公園、旧百草台コミュニティセンターに近接
D(日野第三中学校周辺エリア)	19	夢が丘小学校	日野市程久保一丁目 14 番 2	近接地
	28	日野第三中学校	日野市程久保 531 番 24	
	38	教育センター	日野市程久保 531 番 32	
E(日野第一小学校周辺エリア)	2	生活保健センター	日野市日野本町一丁目 6 番 2	近接地
	8	日野第一小学校	日野市日野本町二丁目 14 番 1	
F(豊田小学校周辺エリア)	9	豊田小学校	日野市東豊田二丁目 14 番 1	
G(日野第三小学校周辺エリア)	10	日野第三小学校	日野市日野台二丁目 1 番 1	
H(日野第五小学校周辺エリア)	12	日野第五小学校	日野市多摩平六丁目 21 番 1	
I(日野第六小学校周辺エリア)	13	日野第六小学校	日野市多摩平三丁目 21 番	
J(南平体育館周辺エリア)	204	南平体育館	日野市南平四丁目 23 番 1	
K(旭が丘小学校周辺エリア)	22	旭が丘小学校	旭が丘五丁目 21 番 1	
L(東光寺小学校周辺エリア)	23	東光寺小学校	新町三丁目 24 番 1	
M(日野第二中学校周辺エリア)	26	日野第二中学校	多摩平四丁目 5 番 2	
N(日野第四中学校周辺エリア)	29	日野第四中学校	旭が丘二丁目 42 番 1	
O(大坂上中学校周辺エリア)	31	大坂上中学校	大坂上四丁目 17 番 1	
P(平山台健康・市民支援センター)	107	平山台健康・市民支援センター	平山二丁目 1 番 1	

3) モデル地区候補の簡易シミュレーション

モデル地区候補内にある「拠点施設」「準拠点施設」「機能移転施設」の有無を確認するために、モデル地区内に立地する施設とその基本情報(再編検討分類、築年数、延床面積、施設の種類)を整理しました。また、再編検討分類の設定方針に基づき設定した再編検討分類の検証(検討対象の要否の確認)を行いました。整理結果を以下に示します。

表 5 仮モデル候補 A（市役所本庁舎周辺エリア）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数※	延床面積	種類	再編検討分類の検証
1	市役所本庁舎	拠点施設	45	12,151.60	庁舎	検討対象
20	日野第七小学校	拠点施設	49	6,003.13	小学校	検討対象
219	日野市民会館	拠点施設	38	7,214.34	市民会館等	検討対象
3	防災情報センター	機能移転施設	30	1,470.54	庁舎	検討対象
4	建築指導事務所	機能移転施設	27	248.42	庁舎	検討対象
76	七小学童クラブ	機能移転施設	6	99.37	学童クラブ	検討対象
174	東神明地区センター	機能移転施設	15	141.00	地区センター	検討対象
229	市政図書室	機能移転施設	45	140.00	図書館	検討対象
233	新選組のふるさと歴史館	機能移転施設	34	1,511.02	歴史・資料館等	検討対象
263	日野緑化センター	機能移転施設	33	265.93	その他施設	検討対象

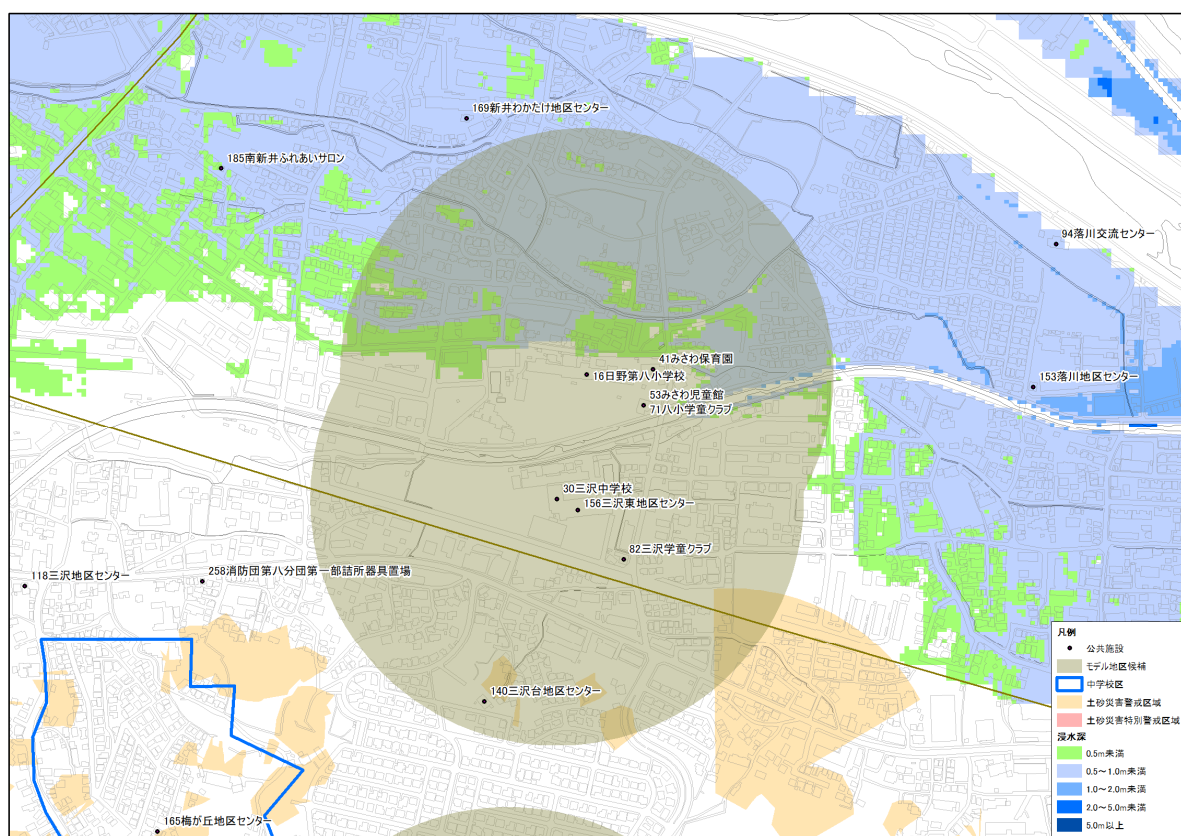


考察：
モデル地区候補 A（市役所本庁舎周辺エリア）では、拠点施設が 3 施設（庁舎、小学校、市民会館等）、機能移転施設が 7 施設（庁舎等）立地している。

※ 築年数は 2022 年度時点

表 6 仮モデル候補 B（三沢中学校周辺エリア）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の 検証
16	日野第八小学校	拠点施設	53	7,278.25	小学校	検討対象
30	三沢中学校	拠点施設	46	9,796.97	中学校	検討対象
41	みさわ保育園	機能移転施設	53	649.19	保育園	検討対象
53	みさわ児童館	機能移転施設	40	326.13	児童館	検討対象
71	八小学童クラブ	機能移転施設	40	162.82	学童クラブ	検討対象
82	三沢学童クラブ	機能移転施設	18	123.10	学童クラブ	検討対象
140	三沢台地区センター	機能移転施設	46	100.17	地区センター	検討対象
156	三沢東地区センター	機能移転施設	37	99.38	地区センター	検討対象

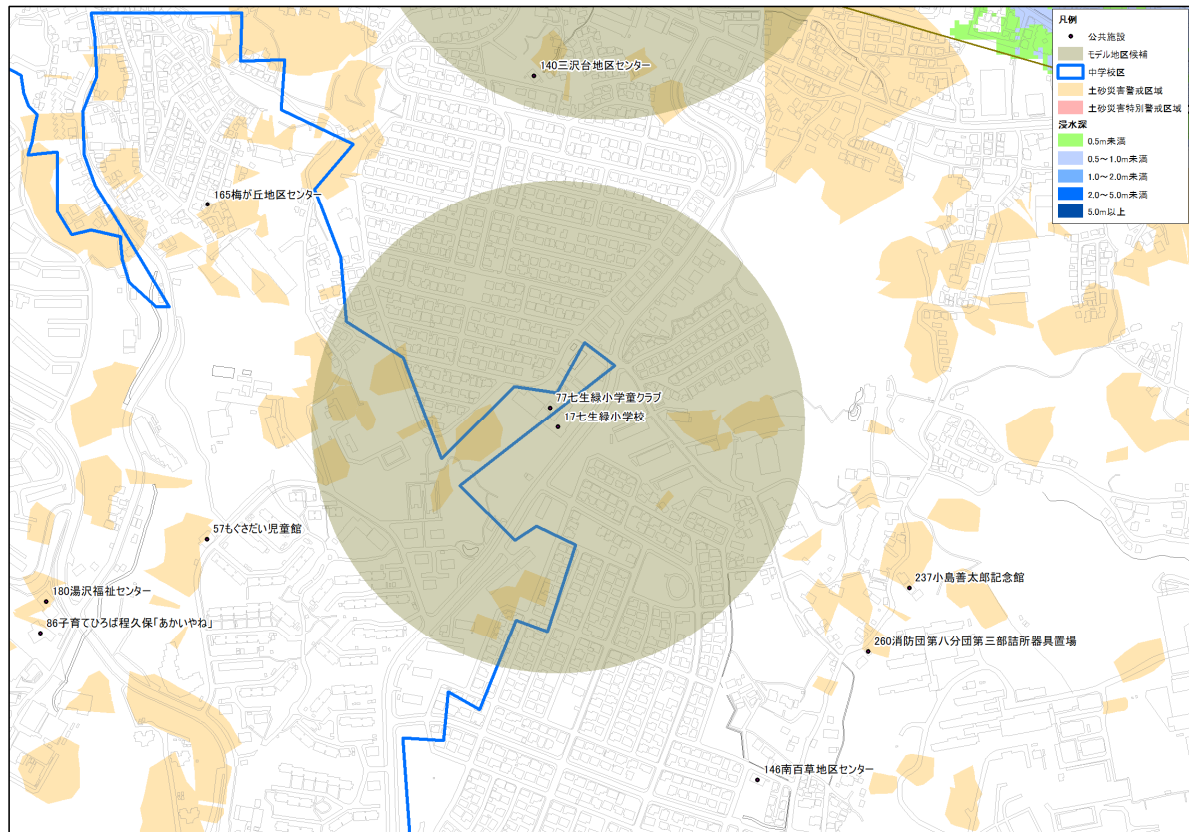


考察：

モデル地区候補 B（三沢中学校周辺エリア）では、拠点施設が 2 施設（小学校、中学校）、機能移転施設が 6 施設（学童クラブ、地区センター等）立地している。築 50 年以上が経過する拠点施設及び機能移転施設がある。

表 7 仮モデル候補 C（七生緑小学校周辺エリア）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
17	七生緑小学校	拠点施設	42	6,473.93	小学校	検討対象
57	もぐさだい児童館	機能移転施設	51	426.85	児童館	検討対象
77	七生緑小学童クラブ	機能移転施設	43	190.37	学童クラブ	検討対象
165	梅が丘地区センター	機能移転施設	27	38.50	地区センター	検討対象

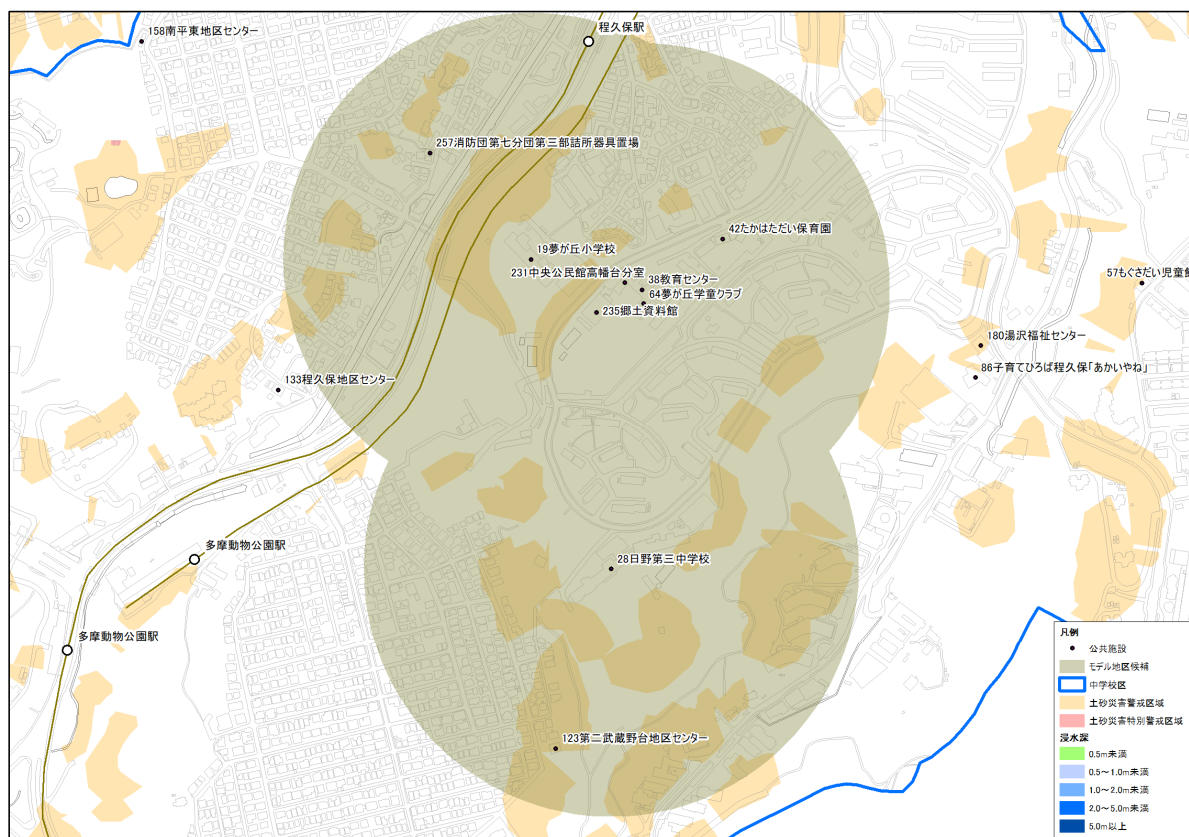


考察：

モデル地区候補 C(七生緑小学校周辺エリア)では、拠点施設が 1 施設(小学校)、機能移転施設が 3 施設(児童館等)立地している。築 50 年以上が経過する機能移転施設がある。七生緑小学校を中心に 2 中学校区に分割される。

表 8 仮モデル候補 D（日野第三中学校周辺エリア）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
19	夢が丘小学校	拠点施設	46	5,225.95	小学校	検討対象
28	日野第三中学校	拠点施設	52	10,148.17	中学校	検討対象
38	教育センター	拠点施設	51	4,035.91	教育センター	検討対象
42	たかはただい保育園	機能移転施設	52	583.60	保育園	検討対象
64	夢が丘学童クラブ	機能移転施設	45	259.75	学童クラブ	検討対象
123	第二武蔵野台地区センター	機能移転施設	15	99.37	地区センター	検討対象
231	中央公民館高幡台分室	機能移転施設	51	958.82	公民館等	検討対象
235	郷土資料館	機能移転施設	51	827.39	歴史・資料館等	検討対象
257	消防団第七分団第三部詰所器具置場	機能移転施設	13	50.51	消防団詰所	検討対象



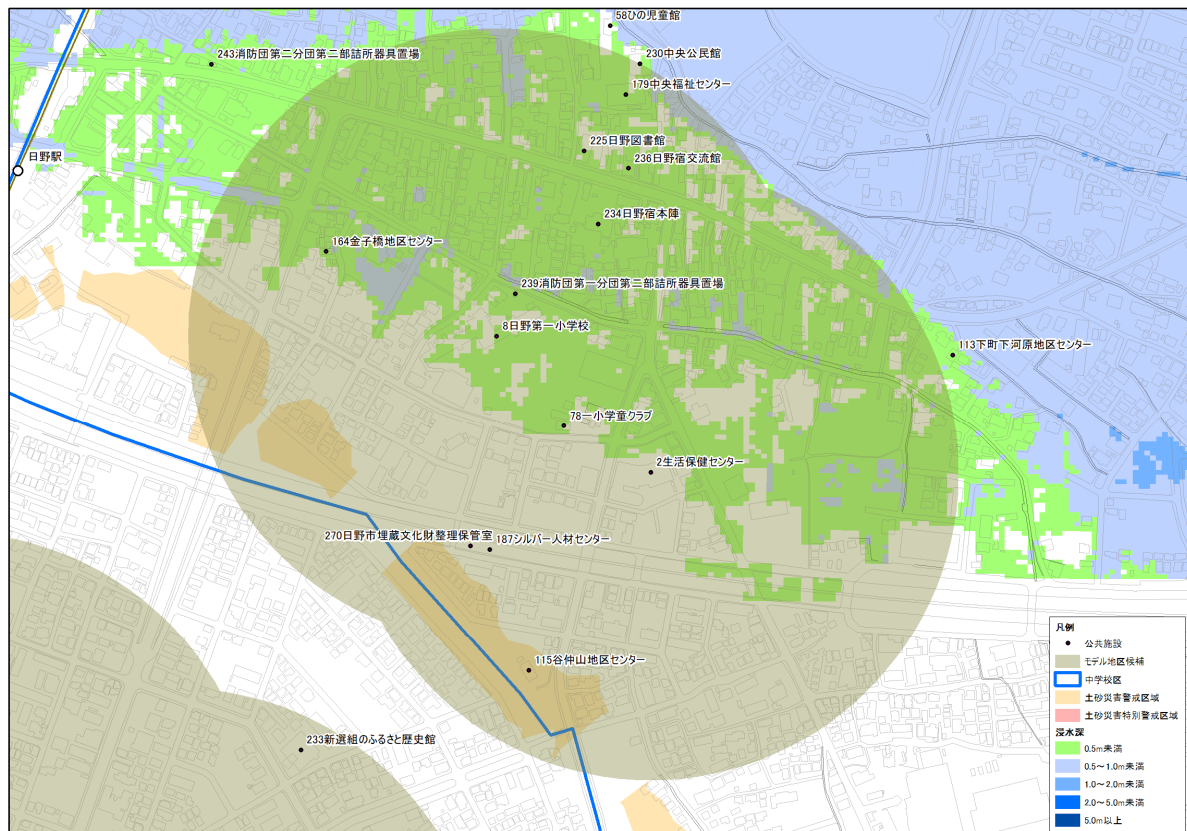
考察：

モデル地区候補 D（日野第三中学校周辺エリア）では、拠点施設が 3 施設（小学校、中学校、教育センター）、機能移転施設が 6 施設（保育園、学童クラブ、地区センター等）立地している。築 50 年以上が経過する拠点施設及び機能移転施設がある。

※ 教育センターは、上位計画に基づき今後閉鎖が予定されている施設であるため、具体の再編検討を行う際には留意する必要がある。

表 9 仮モデル候補 E（日野第一小学校周辺エリア）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
2	生活保健センター	拠点施設	35	5,059.17	庁舎	検討対象
8	日野第一小学校	拠点施設	60	5,483.14	小学校	検討対象
78	一小学童クラブ	機能移転施設	32	203.66	学童クラブ	検討対象
115	谷仲山地区センター	機能移転施設	30	134.90	地区センター	検討対象
164	金子橋地区センター	機能移転施設	31	70.80	地区センター	検討対象
179	中央福祉センター	機能移転施設	57	1,141.25	福祉センター等	検討対象
187	シルバー人材センター	機能移転施設	33	414.00	その他福祉施設	検討対象
225	日野図書館	機能移転施設	64	422.40	図書館	検討対象
230	中央公民館	機能移転施設	57	703.66	公民館等	検討対象
234	日野宿本陣	機能移転施設	158	469.00	歴史・資料館等	検討対象外
236	日野宿交流館	機能移転施設	33	575.85	歴史・資料館等	検討対象
239	消防団第一分団第二部詰所器具置場	機能移転施設	31	46.47	消防団詰所	検討対象
270	日野市埋蔵文化財整理保管室	機能移転施設	33	920.00	その他施設	検討対象

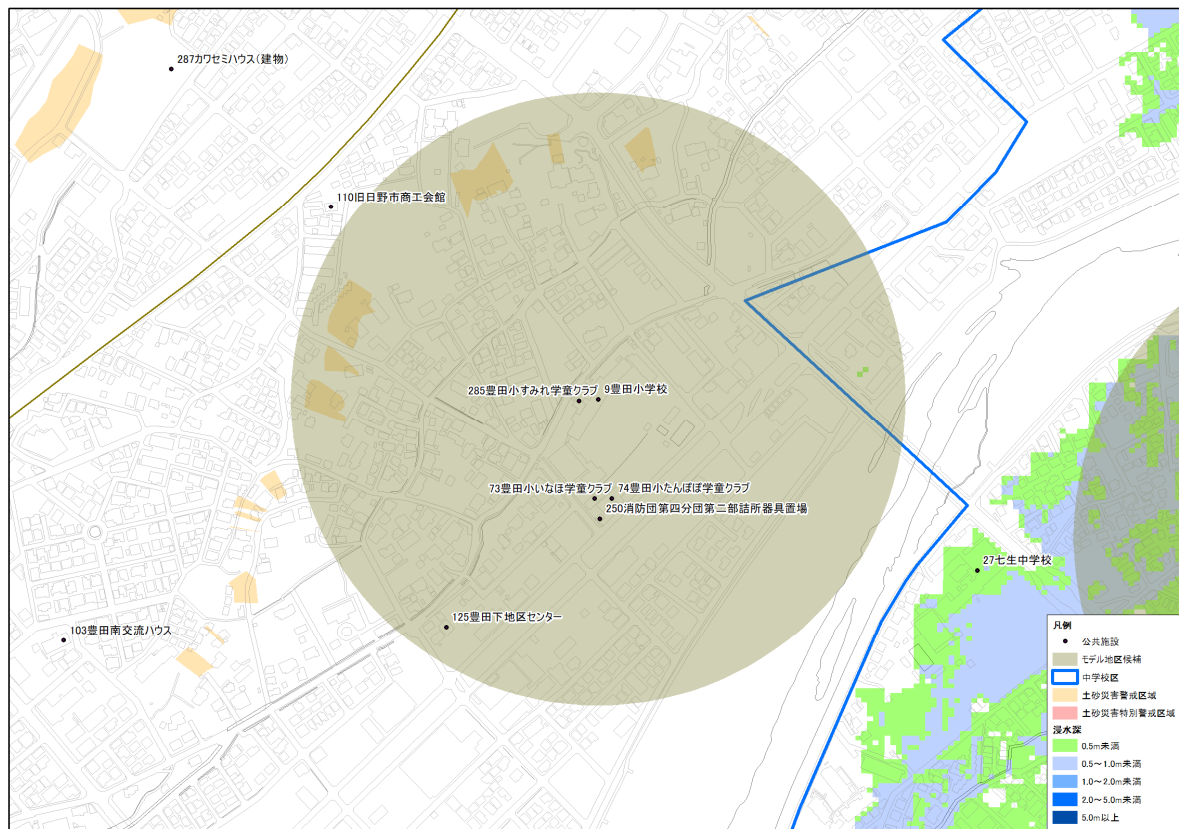


考察：

モデル地区候補 E(日野第一小学校周辺エリア)では、拠点施設が 2 施設(庁舎、小学校)、機能移転施設が 11 施設(地区センター、歴史・資料館等)立地している。築 60 年が経過する拠点施設及び機能移転施設がある。一部、土砂災害警戒区域、洪水浸水想定区域内に施設が立地している。

表 10 仮モデル候補 F（豊田小学校周辺エリア）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
9	豊田小学校	拠点施設	54	8,289.74	小学校	検討対象
73	豊田小いなほ学童クラブ	機能移転施設	13	195.88	学童クラブ	検討対象
74	豊田小たんぽぽ学童クラブ	機能移転施設	22	295.17	学童クラブ	検討対象
125	豊田下地区センター	機能移転施設	19	103.30	地区センター	検討対象
250	消防団第四分団第二部詰所器具置場	機能移転施設	25	64.80	消防団詰所	検討対象
285	豊田小すみれ学童クラブ	機能移転施設	1	407.24	学童クラブ	検討対象

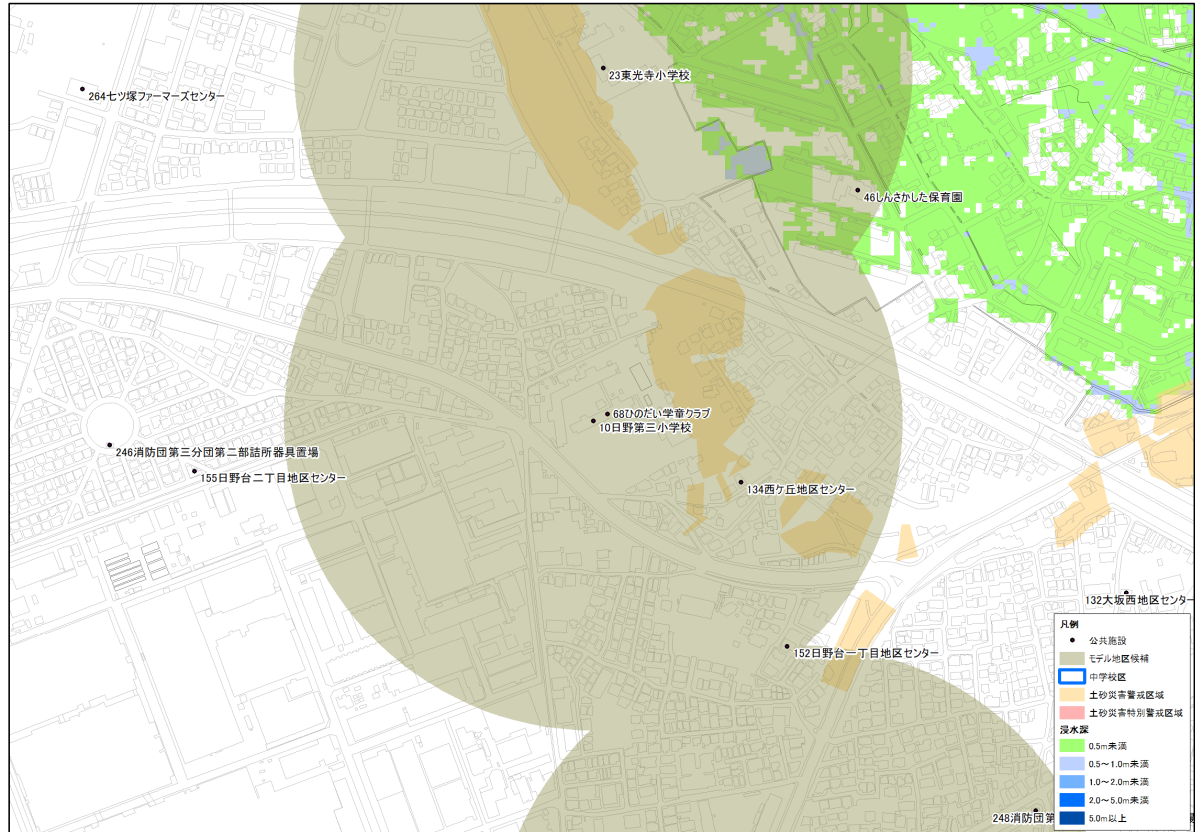


考察:

モデル地区候補 F(豊田小学校周辺エリア)では、拠点施設が 1 施設(小学校)、機能移転施設が 5 施設(学童クラブ等)立地している。拠点施設は築 50 年が経過している。

表 11 仮モデル候補 G（日野第三小学校周辺エリア）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
10	日野第三小学校	拠点施設	55	7,045.55	小学校	検討対象
68	ひのだい学童クラブ	機能移転施設	22	125.80	学童クラブ	検討対象
134	西ヶ丘地区センター	機能移転施設	50	78.40	地区センター	検討対象

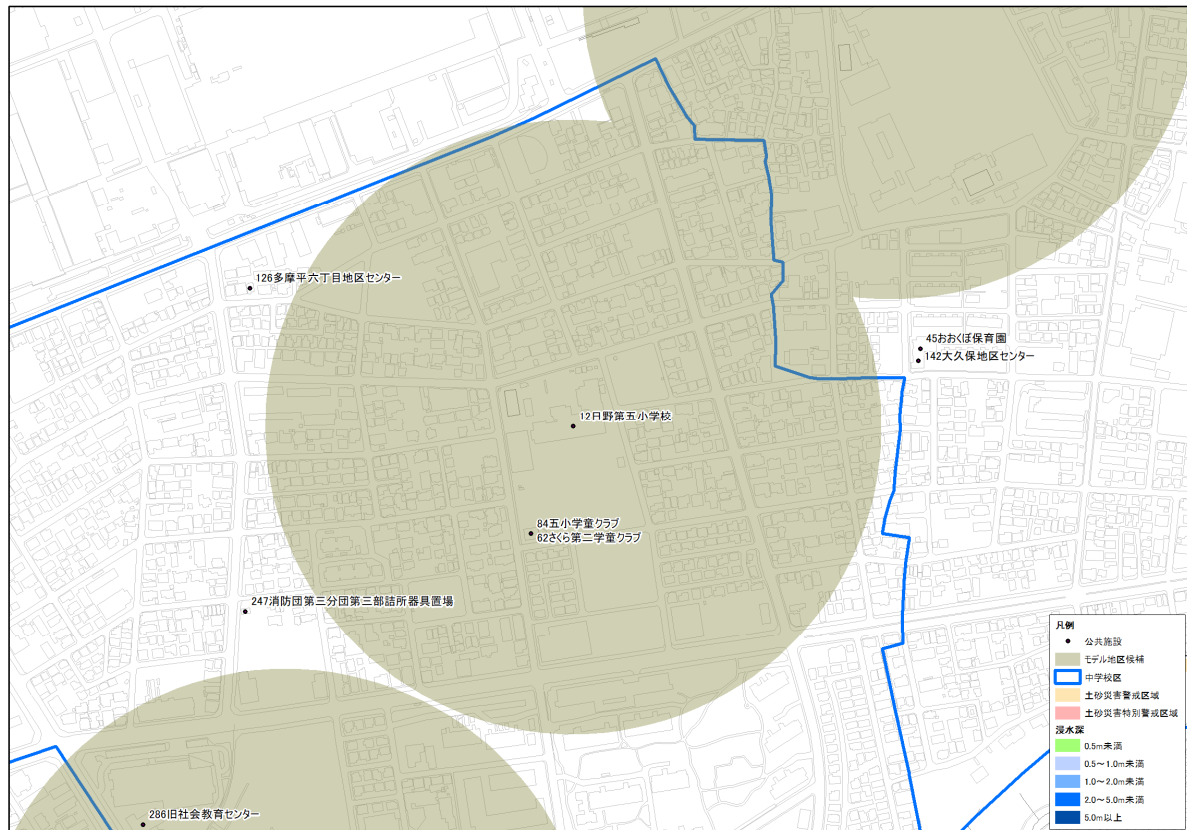


考察：

モデル地区候補 G(日野第三小学校周辺エリア)では、拠点施設が 1 施設(小学校)、機能移転施設が 2 施設(学童クラブ、地区センター)立地している。築 50 年以上が経過する拠点施設及び機能移転施設がある。

表 12 仮モデル候補 H（日野第五小学校周辺エリア）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の 検証
12	日野第五小学校	拠点施設	32	8,940.31	小学校	検討対象
62	さくら第二学童クラブ	機能移転施設	32	338.44	学童クラブ	検討対象
84	五小学童クラブ	機能移転施設	32	350.00	学童クラブ	検討対象

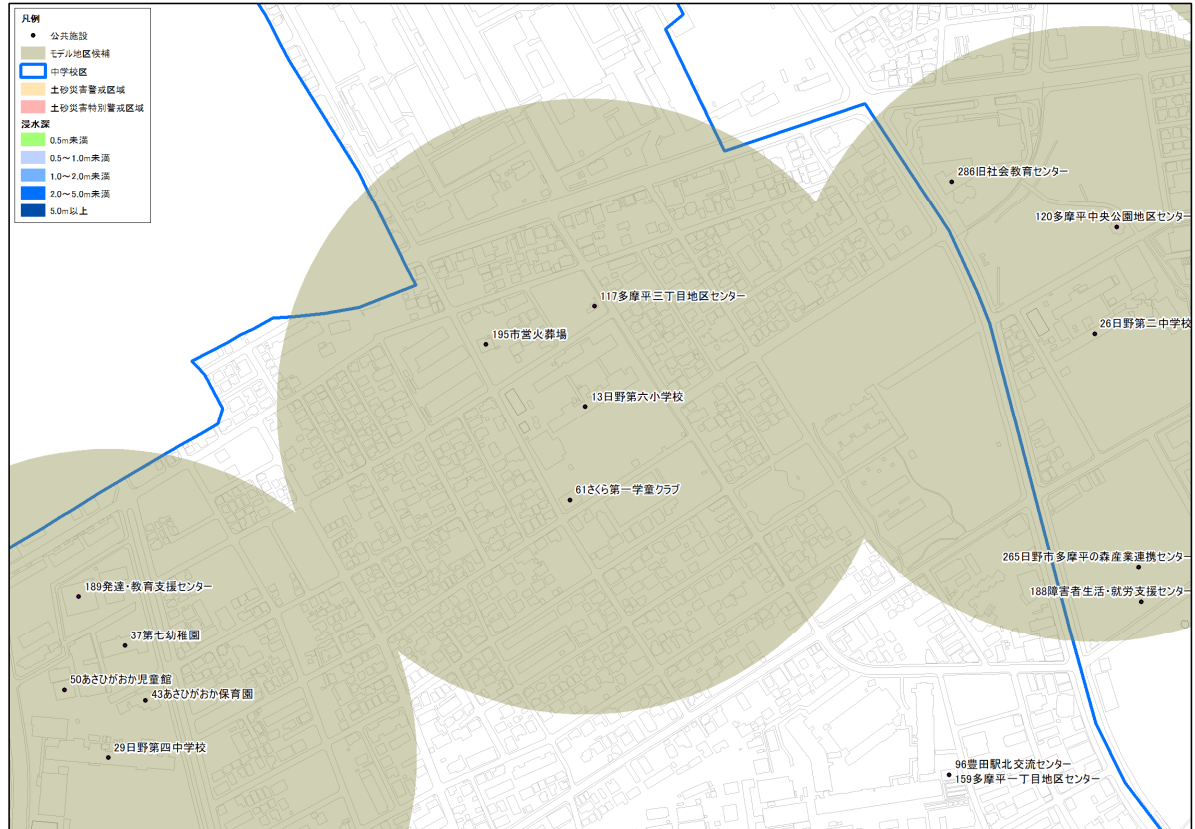


考察：

モデル地区候補 H(日野第五小学校周辺エリア)では、拠点施設が 1 施設(小学校)、機能移転施設が 2 施設(学童クラブ等)立地している。

表 13 仮モデル候補Ⅰ（日野第六小学校周辺エリア）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
13	日野第六小学校	拠点施設	59	7,528.44	小学校	検討対象
61	さくら第一学童クラブ	機能移転施設	24	195.66	学童クラブ	検討対象
117	多摩平三丁目地区センター	機能移転施設	55	59.20	地区センター	検討対象
195	市営火葬場	機能移転施設	58	184.58	火葬場	検討対象外

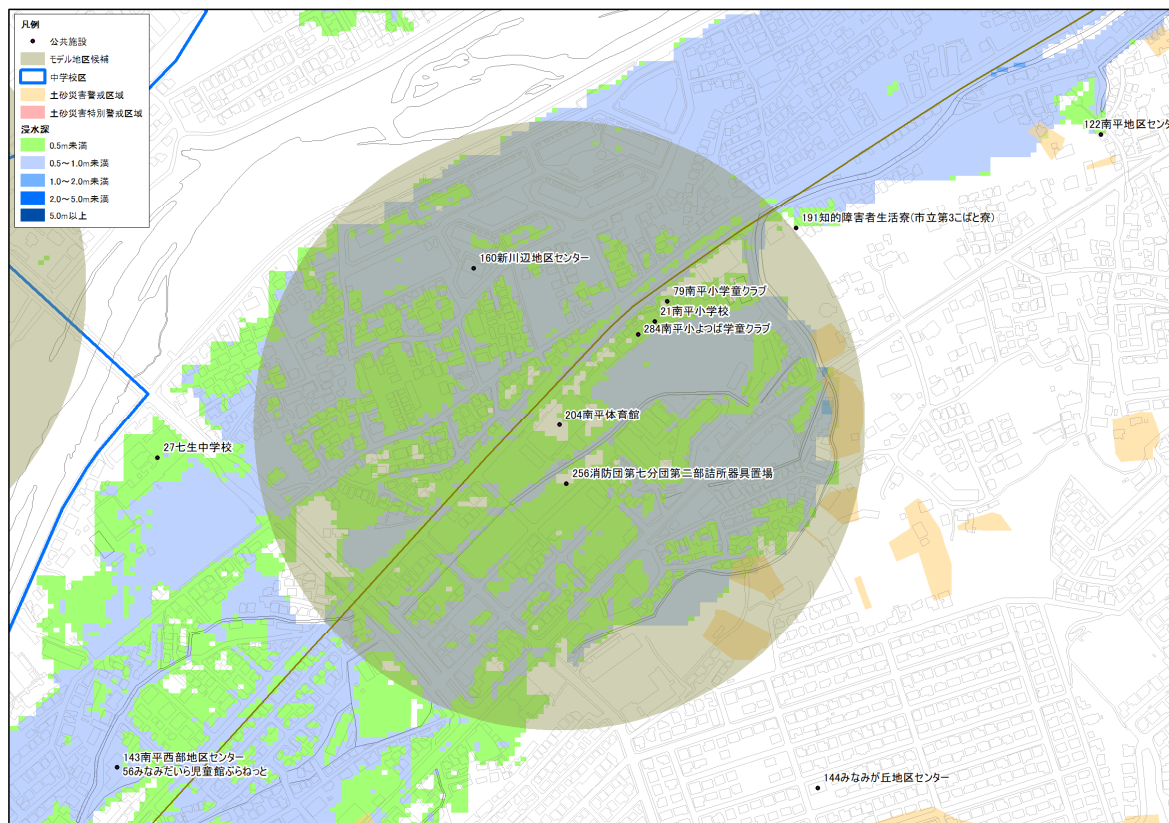


考察：

モデル地区候補Ⅰ(日野第六小学校周辺エリア)では、拠点施設が1施設(小学校)、機能移転施設が3施設(学童クラブ、地区センター、火葬場)立地している。築50年が経過する拠点施設及び機能移転施設がある。

表 14 仮モデル候補 J（南平体育館周辺エリア）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の 検証
204	南平体育館	拠点施設	0	5,032.54	スポーツ施設(体育館等)	検討対象
21	南平小学校	準拠点施設	48	6,309.70	小学校	検討対象
79	南平小学童クラブ	機能移転施設	14	208.68	学童クラブ	検討対象
160	新川辺地区センター	機能移転施設	35	178.66	地区センター	検討対象
256	消防団第七分団第二部詰所 器具置場	機能移転施設	5	40.00	消防団詰所	検討対象
284	南平小よつば学童クラブ	機能移転施設	3	130.65	学童クラブ	検討対象



考察:

モデル地区候補 J(南平体育館周辺エリア)では、拠点施設が 1 施設(スポーツ施設)、準拠点施設が 1 施設(小学校)、機能移転施設が 4 施設(学童クラブ等)立地している。一部、洪水浸水想定区域内に施設が立地している

表 15 仮モデル候補 K (旭が丘小学校周辺エリア) のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の 検証
22	旭が丘小学校	拠点施設	45	6,508.28	小学校	検討対象
67	あさひがおか学童クラブ	機能移転施設	13	210.27	学童クラブ	検討対象

凡例

- 公共施設
- モデル地区候補
- 中学校区
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域
- 浸水圏
- 0.5m未満
- 0.5～1.0m未満
- 1.0～2.0m未満
- 2.0～5.0m未満
- 5.0m以上

考察:
モデル地区候補 K(旭が丘小学校周辺エリア)では、拠点施設が 1 施設(小学校)、機能移転施設が 1 施設(学童クラブ)立地している。

表 16 仮モデル候補 L（東光寺小学校周辺エリア）のシミュレーション

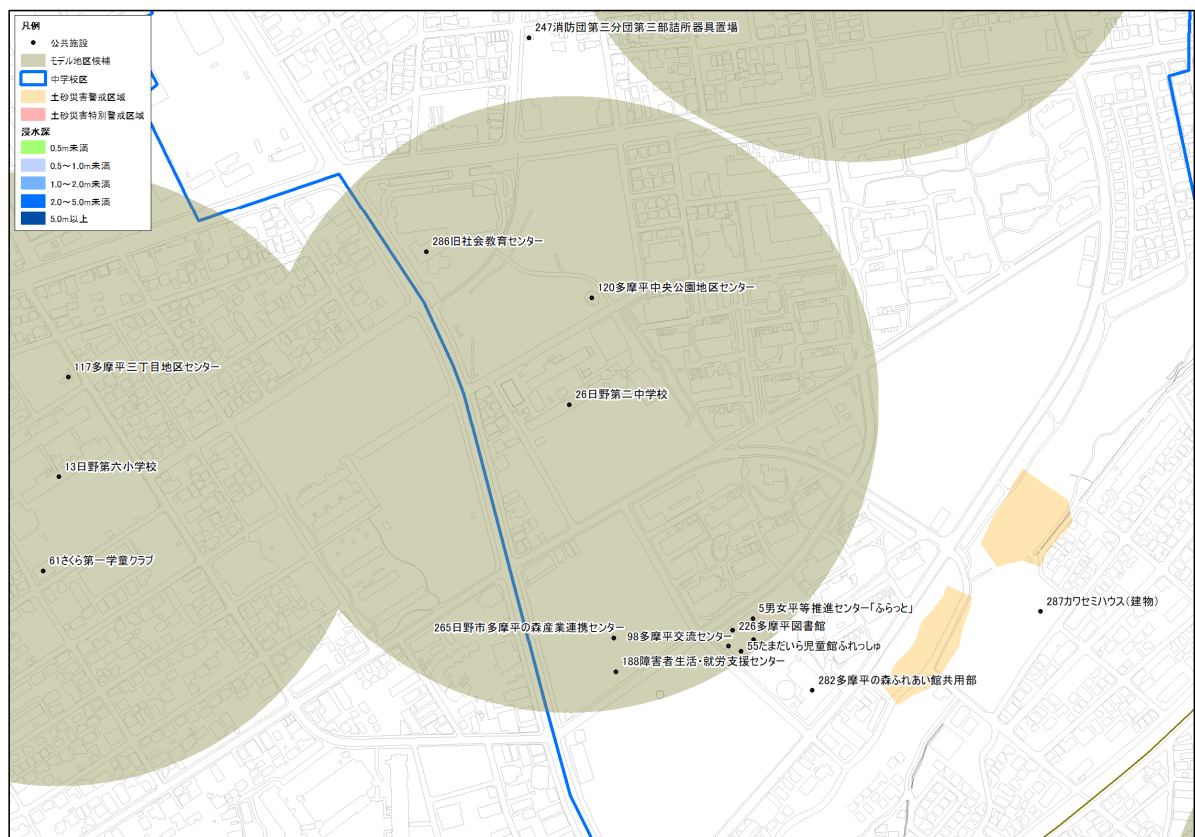
No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の 検証
23	東光寺小学校	拠点施設	44	6,223.61	小学校	検討対象
46	しんさかした保育園	機能移転施設	45	628.55	保育園	検討対象
72	東光寺小学童クラブ	機能移転施設	18	255.92	学童クラブ	検討対象

凡例
 ● 公共施設
 ■ モデル地区候補
 □ 中学校区
 ■ 土砂災害警戒区域
 ■ 土砂災害特別警戒区域
 浸水深
 ■ 0.5m未満
 ■ 0.5～1.0m未満
 ■ 1.0～2.0m未満
 ■ 2.0～5.0m未満
 ■ 5.0m以上

考察：
 モデル地区候補 L（東光寺小学校周辺エリア）では、拠点施設が 1 施設（小学校）、機能移転施設が 2 施設（保育園、学童クラブ）立地している。

表 17 仮モデル候補 M（日野第二中学校周辺エリア）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
26	日野第二中学校	拠点施設	59	9,557.11	中学校	検討対象
5	男女平等推進センター「ふらっと」	機能移転施設	19	223.40	庁舎	検討対象
55	たまだいら児童館ふれっしゅ	機能移転施設	19	330.06	児童館	検討対象
89	地域子ども家庭支援センター多摩平	機能移転施設	19	282.34	その他の子育て支援施設	検討対象
98	多摩平交流センター	機能移転施設	19	530.88	交流センター等	検討対象
120	多摩平中央公園地区センター	機能移転施設	54	54.93	地区センター	検討対象
188	障害者生活・就労支援センター	機能移転施設	8	374.26	その他福祉施設	検討対象
226	多摩平図書館	機能移転施設	19	683.98	図書館	検討対象
265	日野市多摩平の森産業連携センター	機能移転施設	8	839.39	その他施設	検討対象
286	旧社会教育センター	機能移転施設	53	1,808.42	その他施設	検討対象

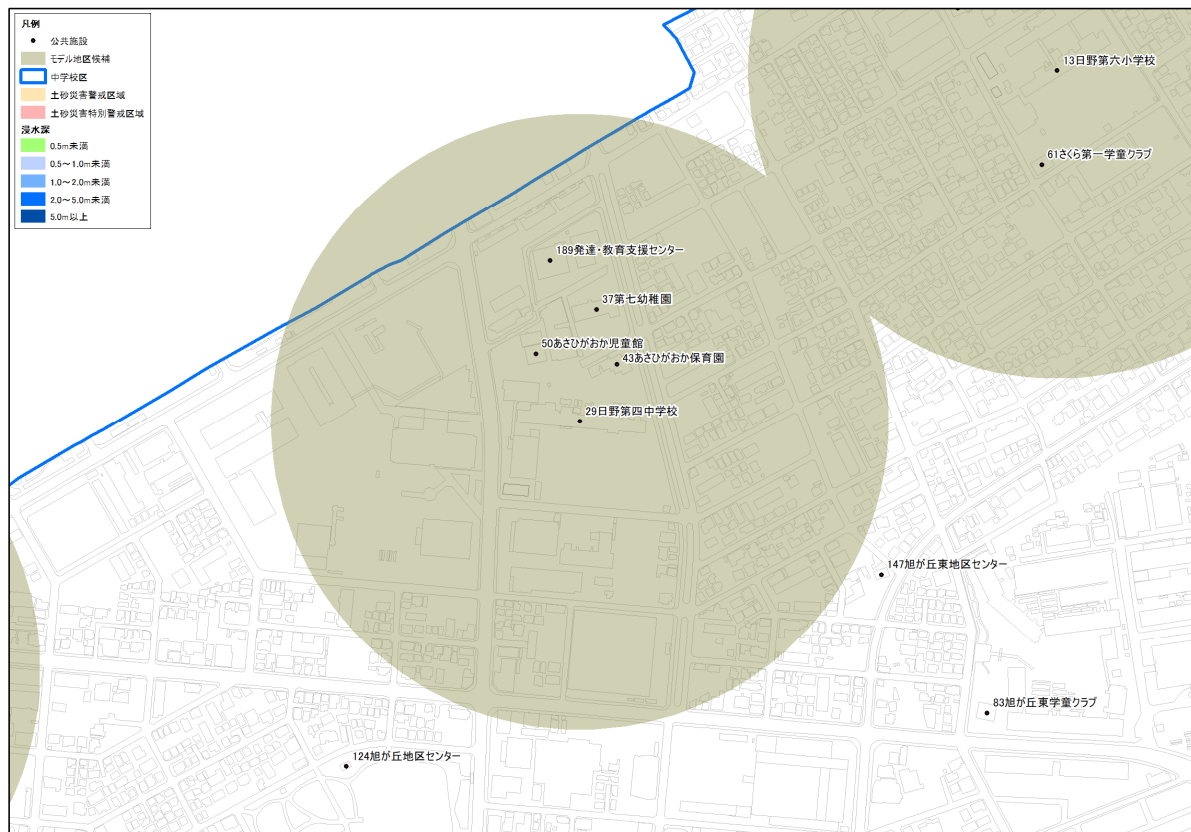


考察:

モデル地区候補 M(日野第二中学校周辺エリア)では、拠点施設が 1 施設(中学校)、機能移転施設が 9 施設(その他施設等)立地している。築 50 年以上が経過する拠点施設及び機能移転施設がある。

表 18 仮モデル候補 N（日野第四中学校周辺エリア）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
29	日野第四中学校	拠点施設	50	8,819.59	中学校	検討対象
37	第七幼稚園	機能移転施設	38	849.80	幼稚園	検討対象
43	あさひがおか保育園	機能移転施設	49	821.96	保育園	検討対象
50	あさひがおか児童館	機能移転施設	35	960.10	児童館	検討対象
189	発達・教育支援センター	機能移転施設	8	1,710.35	その他福祉施設	検討対象



考察：

モデル地区候補 N（日野第四中学校周辺エリア）では、拠点施設が1施設（中学校）、機能移転施設が4施設（幼稚園、保育園等）立地している。拠点施設は築50年以上が経過している。

表 19 仮モデル候補 O（大坂上中学校周辺エリア）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の 検証
31	大坂上中学校	拠点施設	42	8,626.31	中学校	検討対象
152	日野台一丁目地区センター	機能移転施設	41	105.99	地区センター	検討対象
248	消防団第三分団第四部詰所器具置場	機能移転施設	25	64.80	消防団詰所	検討対象

凡例

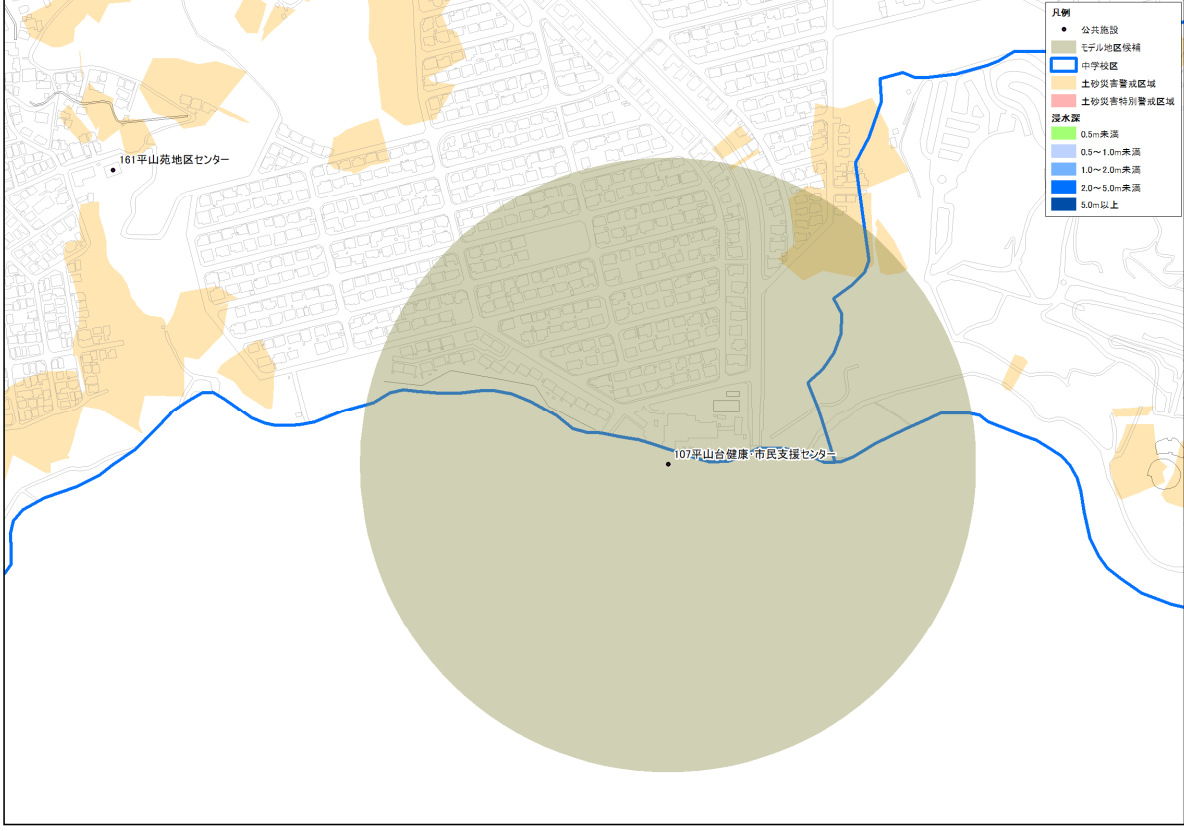
- 公共施設
- モデル地区候補
- 中学校区
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

浸水深

- 0.5m未満
- 0.5～1.0m未満
- 1.0～2.0m未満
- 2.0～5.0m未満
- 5.0m以上

考察：
モデル地区候補 O(大坂上中学校周辺エリア)では、拠点施設が 1 施設(中学校)、機能移転施設が 2 施設(地区センター、消防団詰所)立地している。

表 20 仮モデル候補 P（平山台健康・市民支援センター）のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の 検証
107	平山台健康・市民支援センター	拠点施設	44	5,972.84	交流センター等	検討対象
 考察： モデル地区候補 P(平山台健康・市民支援センター周辺エリア)では、拠点施設が1施設(交流センター等)立地している。						

※ 平山台健康・市民支援センターは、上位計画に基づき今後閉鎖が予定されている施設であるため、具体の再編検討を行う際には留意する必要がある。

(2) 上位計画における都市づくりの方向性に基づいたエリア内での再編検討

(以下、「三大拠点におけるモデル地区シミュレーション」という。)

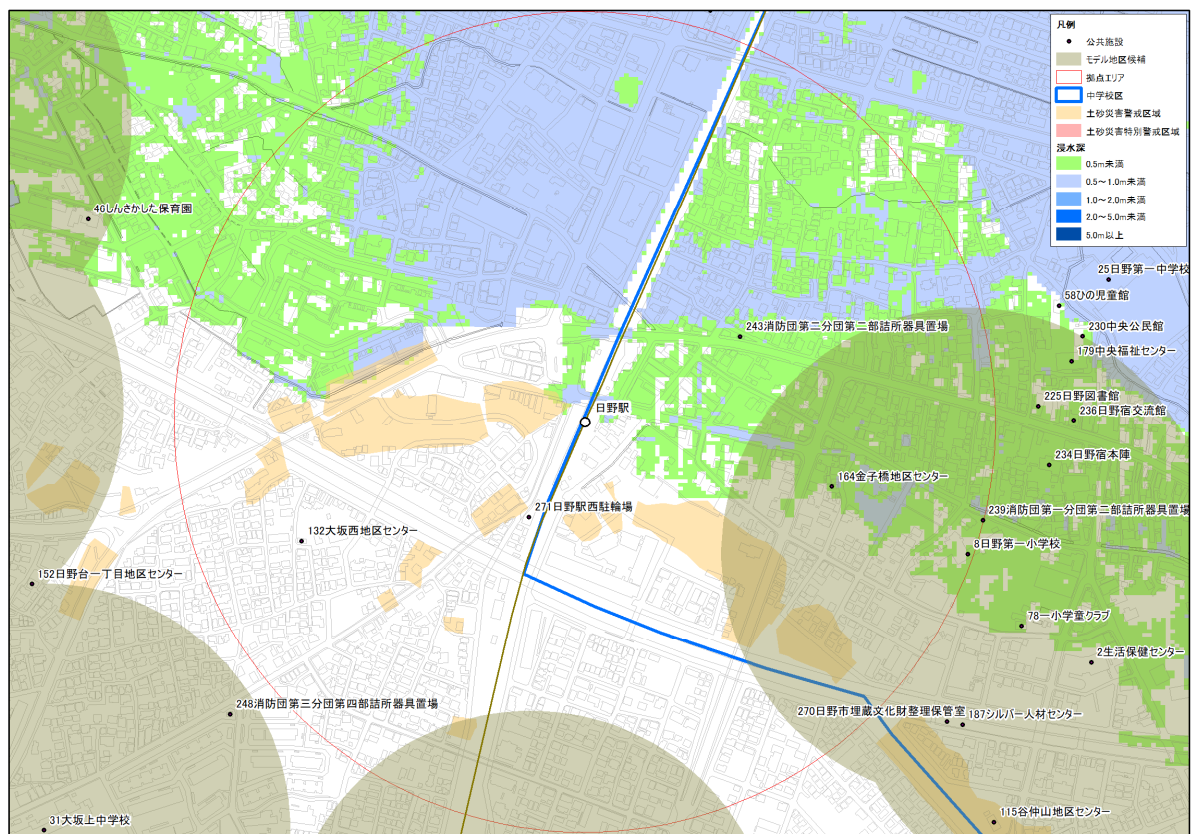
本市の都市づくりとの整合を図るため、都市計画マスタープランに位置づける三大拠点（日野駅、豊田駅、高幡不動駅）について再編検討の優先順位の高いエリアと設定します。

三大拠点では、歩行者の利便性と快適性を重視したまちづくりや、都市機能の誘導を図ることを位置づけていることから、エリア内（500m 圏域）での公共施設再編による集約化・再配置等を検討します。

三大拠点における簡易シミュレーション結果を以下に示します。

表 21 日野駅周辺のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
8	日野第一小学校	拠点施設	60	5,483.14	小学校	検討対象
132	大坂西地区センター	機能移転施設	50	90.06	地区センター	検討対象
164	金子橋地区センター	機能移転施設	31	70.80	地区センター	検討対象
239	消防団第一分団第二部詰所 器具置場	機能移転施設	31	46.47	消防団詰所	検討対象
243	消防団第二分団第二部詰所 器具置場	機能移転施設	18	59.30	消防団詰所	検討対象
271	日野駅西駐輪場	機能移転施設	30	683.13	その他施設	検討対象外

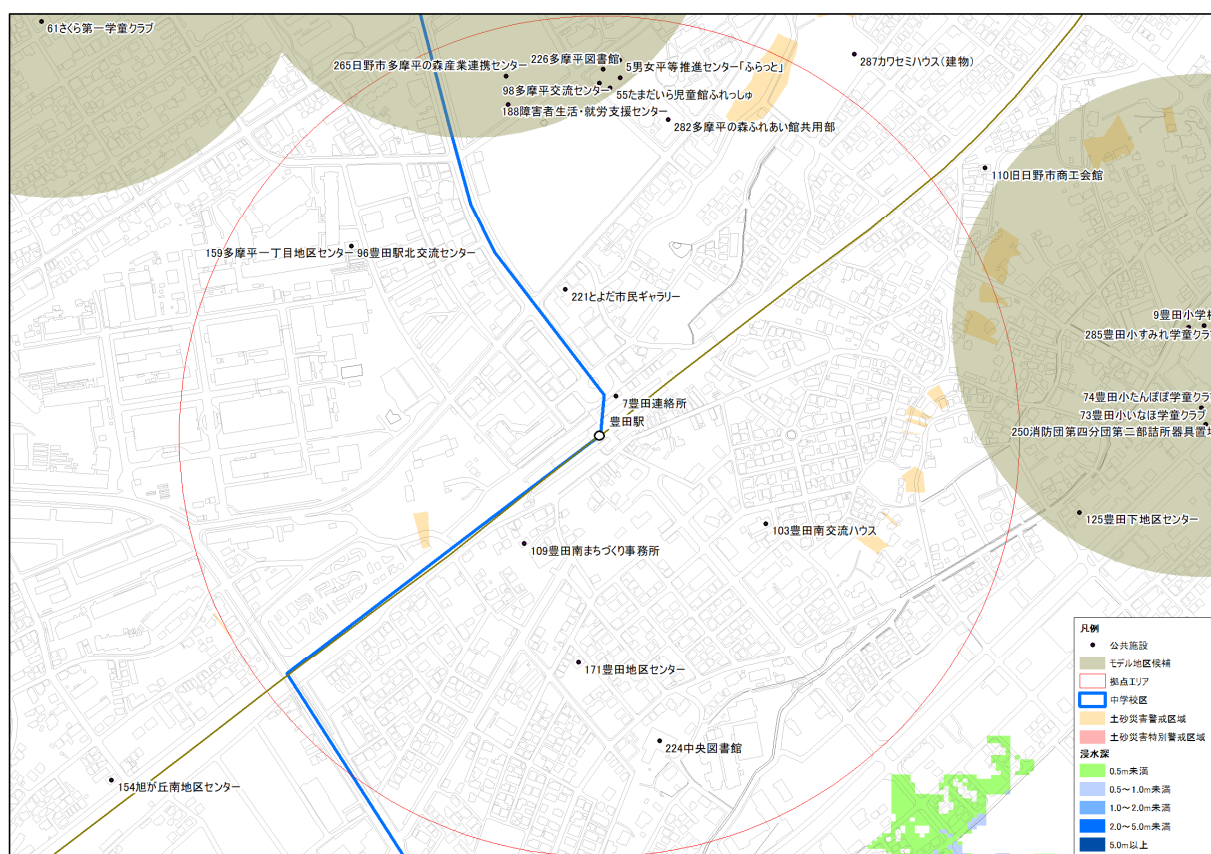


考察:

日野駅周辺には、拠点施設が1施設(小学校)、機能移転施設が5施設(地区センター、消防団詰所等)立地している。拠点施設については、築60年が経過している。一部、洪水浸水想定区域内に施設が立地している。

表 22 豊田駅周辺のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の 検証
5	男女平等推進センター「ふらっと」	機能移転施設	19	223.40	庁舎	検討対象
7	豊田連絡所	機能移転施設	24	80.08	支所・出張所	検討対象
55	たまだいら児童館ふれっしゅ	機能移転施設	19	330.06	児童館	検討対象
89	地域子ども家庭支援センター多摩平	機能移転施設	19	282.34	その他の子育て支援施設	検討対象
96	豊田駅北交流センター	機能移転施設	21	124.00	交流センター等	検討対象
98	多摩平交流センター	機能移転施設	19	530.88	交流センター等	検討対象
103	豊田南交流ハウス	機能移転施設	20	42.23	交流センター等	検討対象
109	豊田南まちづくり事務所	機能移転施設	36	83.16	支所・出張所	検討対象
159	多摩平一丁目地区センター	機能移転施設	21	123.84	地区センター	検討対象
171	豊田地区センター	機能移転施設	15	133.32	地区センター	検討対象
188	障害者生活・就労支援センター	機能移転施設	8	374.26	その他福祉施設	検討対象
221	とよだ市民ギャラリー	機能移転施設	42	65.38	市民会館等	検討対象
224	中央図書館	機能移転施設	50	2,220.00	図書館	検討対象
226	多摩平図書館	機能移転施設	19	683.98	図書館	検討対象
265	日野市多摩平の森産業連携センター	機能移転施設	8	839.39	その他施設	検討対象
282	多摩平の森ふれあい館共用部	機能移転施設	19	1,766.22	庁舎	検討対象

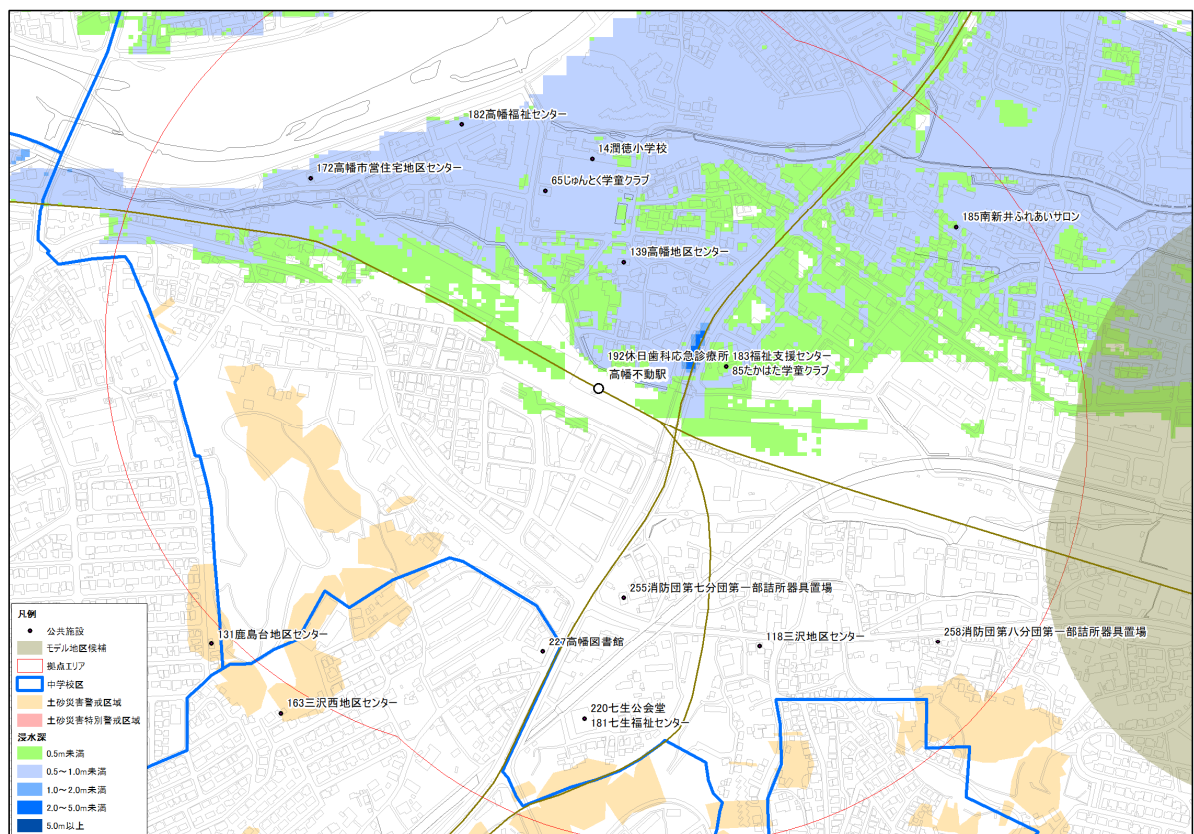


考察:

豊田駅の 500m 圏域内には拠点施設はなく、機能移転施設が 16 施設(交流センター、地区センター、図書館等)立地している。豊田駅を中心に 2 中学校区に分割される。

表 23 高幡不動駅周辺のシミュレーション

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の 検証
14	潤徳小学校	準拠点施設	58	6,330.16	小学校	検討対象
65	じゅんとく学童クラブ	機能移転施設	32	138.80	学童クラブ	検討対象
85	たかはた学童クラブ	機能移転施設	25	74.58	学童クラブ	検討対象
92	0歳児ステーション「おむすび」	機能移転施設	25	35.67	その他の子育て 支援施設	検討対象
118	三沢地区センター	機能移転施設	54	94.60	地区センター	検討対象
139	高幡地区センター	機能移転施設	47	99.15	地区センター	検討対象
172	高幡市営住宅地区センター	機能移転施設	28	67.29	地区センター	検討対象
181	七生福祉センター	機能移転施設	43	265.29	福祉センター等	検討対象
182	高幡福祉センター	機能移転施設	33	91.50	福祉センター等	検討対象
183	福祉支援センター	機能移転施設	54	1,621.11	福祉センター等	検討対象
185	南新井ふれあいサロン	機能移転施設	50	41.06	高齢福祉施設	検討対象
192	休日歯科応急診療所	機能移転施設	25	77.82	保健施設	検討対象
193	平日準夜子ども応急診療所	機能移転施設	25	115.11	保健施設	検討対象
220	七生公会堂	機能移転施設	43	1,061.15	市民会館等	検討対象
227	高幡図書館	機能移転施設	43	1,357.84	図書館	検討対象
255	消防団第七分団第一部詰所器具置場	機能移転施設	19	64.80	消防団詰所	検討対象
258	消防団第八分団第一部詰所器具置場	機能移転施設	33	66.00	消防団詰所	検討対象



考察:

高幡不動駅の500m圏域内には拠点施設はなく、準拠点施設が1施設(小学校)、機能移転施設が16施設(地区センター、福祉センター等)立地している。築50年以上が経過する準拠点施設及び機能移転施設がある。一部、土砂災害警戒区域、洪水浸水想定区域内に施設が立地している。

(3) ハザードエリア内における公共施設の再編検討

(以下、「ハザードエリア内におけるモデル地区シミュレーション」という。)

本市は、浅川水系による洪水浸水想定区域や土砂災害（特別）警戒区域の指定が多くあることから、ハザードエリア内における公共施設の集約・再配置等の再編に関する検討を進める必要があります。

中学校区ごとハザードエリア範囲とハザードエリア内における公共施設の配置状況及び中学校区ごとの簡易シミュレーション結果を以下に示します。

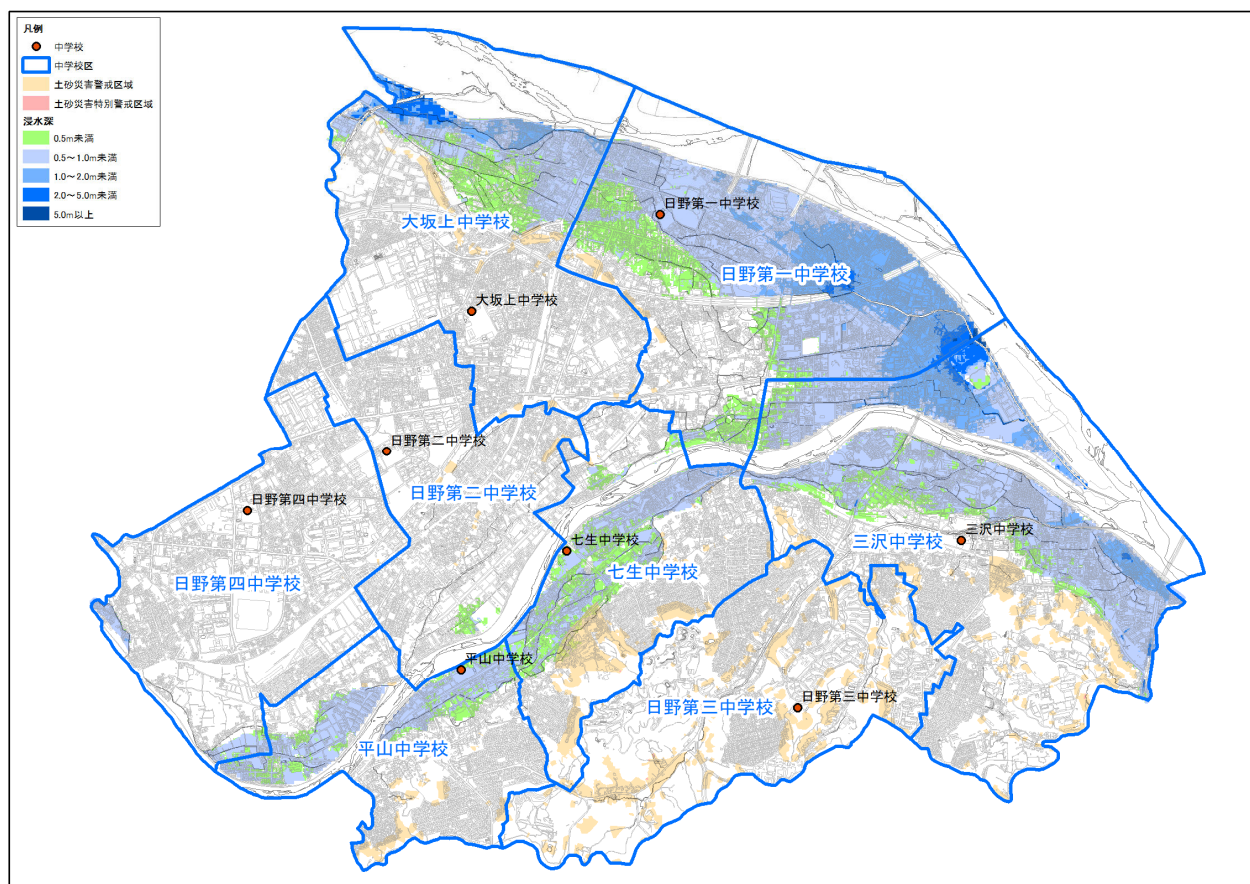


図 3 日野市のハザードエリア

表 24 日野第一中学校区におけるハザードエリア内の施設

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の 検証
洪水浸水想定区域						
8	日野第一小学校	拠点施設	60	5,483.14	小学校	検討対象
11	日野第四小学校	準拠点施設	59	6,332.58	小学校	検討対象
24	仲田小学校	準拠点施設	39	5,203.49	小学校	検討対象
25	日野第一中学校	準拠点施設	13	9,072.86	中学校	検討対象
222	市民の森ふれあいホール	準拠点施設	15	7,241.52	市民会館等	検討対象
35	第四幼稚園	機能移転施設	50	545.00	幼稚園	検討対象
54	まんがんじ児童館	機能移転施設	18	330.30	児童館	検討対象
69	四小学童クラブ	機能移転施設	17	190.46	学童クラブ	検討対象
70	四小あおぞら学童クラブ	機能移転施設	13	178.06	学童クラブ	検討対象
97	東町交流センター	機能移転施設	19	286.31	交流センター等	検討対象
100	万願寺交流センター	機能移転施設	19	347.02	交流センター等	検討対象
105	東町万二まちづくり事務所	機能移転施設	25	412.19	交流センター等	検討対象
113	下町下河原地区センター	機能移転施設	58	92.57	地区センター	検討対象
114	万願荘地区センター	機能移転施設	43	105.76	地区センター	検討対象
119	第一日野万地区センター	機能移転施設	30	105.76	地区センター	検討対象
135	第二日野万地区センター	機能移転施設	49	102.66	地区センター	検討対象
148	下田地区センター	機能移転施設	41	82.62	地区センター	検討対象
164	金子橋地区センター	機能移転施設	31	70.80	地区センター	検討対象
170	上田地区センター、駒形公園 集会所	機能移転施設	17	100.20	地区センター	検討対象
178	四ツ谷下東地区センター	機能移転施設	10	76.85	地区センター	検討対象
179	中央福祉センター	機能移転施設	57	1,141.25	福祉センター等	検討対象
190	知的障害者生活寮(市立こば と寮)	機能移転施設	31	145.74	その他福祉施設	検討対象
207	市民の森陸上競技場管理棟	機能移転施設	36	551.00	スポーツ施設(体育館等)	検討対象
225	日野図書館	機能移転施設	64	422.40	図書館	検討対象
232	第一日野萬公民館	機能移転施設	9	70.77	交流センター等	検討対象
234	日野宿本陣	機能移転施設	158	469.00	歴史・資料館等	検討対象外
236	日野宿交流館	機能移転施設	33	575.85	歴史・資料館等	検討対象
238	消防団第一分団第一部詰所 器具置場	機能移転施設	34	58.88	消防団詰所	検討対象
239	消防団第一分団第二部詰所 器具置場	機能移転施設	31	46.47	消防団詰所	検討対象
240	消防団第一分団第三部詰所 器具置場	機能移転施設	43	57.50	消防団詰所	検討対象
241	消防団第一分団第四部詰所 器具置場	機能移転施設	18	64.80	消防団詰所	検討対象
243	消防団第二分団第二部詰所 器具置場	機能移転施設	18	59.30	消防団詰所	検討対象
266	旧農林省蚕糸試験場日野桑 園第一蚕室	機能移転施設	90	338.78	その他施設	検討対象外
土砂災害(特別)警戒区域						
115	谷仲山地区センター	機能移転施設	30	134.90	地区センター	検討対象

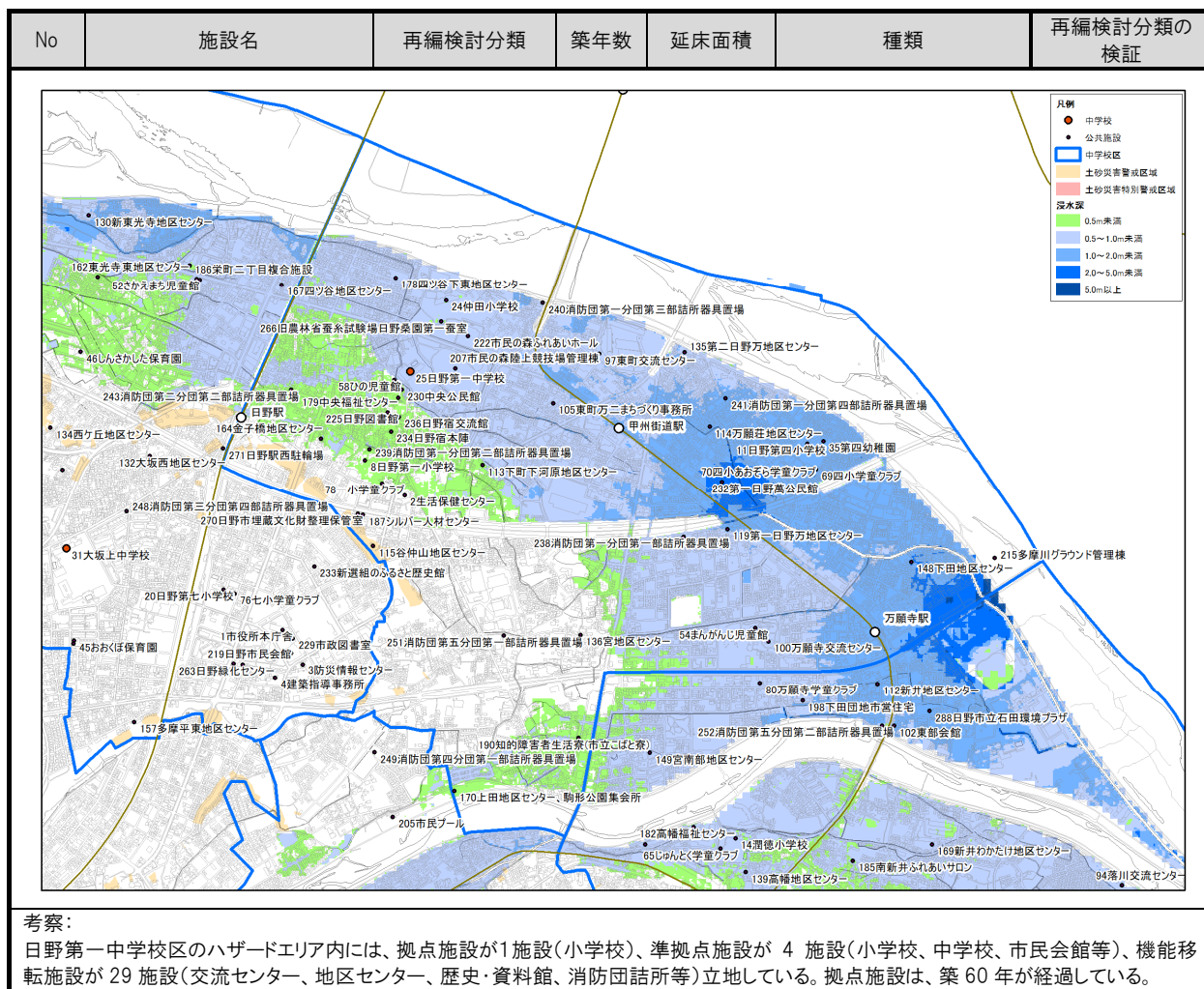


表 25 日野第二中学校区におけるハザードエリア内の施設

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
洪水浸水想定区域						
177	豊田南地区センター	機能移転施設	8	225.64	地区センター	検討対象

凡例

● 中学校

● 公共施設

■ 中学校区

■ 土砂災害警戒区域

■ 土砂災害特別警戒区域

■ 浸水深

■ 0.5m未満

■ 0.5～1.0m未満

■ 1.0～2.0m未満

■ 2.0～5.0m未満

■ 5.0m以上

考察：

日野第二中学校区のハザードエリア内には、機能移転施設が1施設(地区センター)立地している。

表 26 七生中学校区におけるハザードエリア内の施設

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
洪水浸水想定区域						
21	南平小学校	準拠点施設	48	6,309.70	小学校	検討対象
27	七生中学校	準拠点施設	53	7,632.95	中学校	検討対象
56	みなみだいら児童館ぶらねっと	機能移転施設	18	532.47	児童館	検討対象
79	南平小学童クラブ	機能移転施設	14	208.68	学童クラブ	検討対象
143	南平西部地区センター	機能移転施設	18	139.84	地区センター	検討対象
160	新川辺地区センター	機能移転施設	35	178.66	地区センター	検討対象
256	消防団第七分団第二部詰所器具置場	機能移転施設	5	40.00	消防団詰所	検討対象
284	南平小よつば学童クラブ	機能移転施設	3	130.65	学童クラブ	検討対象
土砂災害(特別)警戒区域						
127	田中地区センター	機能移転施設	51	102.00	地区センター	検討対象
131	鹿島台地区センター	機能移転施設	50	86.35	地区センター	検討対象

考察:
七生中学校区のハザードエリア内には、準拠点施設が3施設(小学校、中学校)、機能移転施設が8施設(地区センター、学童クラブ等)立地している。築50年以上が経過する機能移転施設がある。

表 27 日野第三中学校区におけるハザードエリア内の施設

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
土砂災害(特別)警戒区域						
123	第二武蔵野台地区センター	機能移転施設	15	99.37	地区センター	検討対象
180	湯沢福祉センター	機能移転施設	47	968.28	福祉センター等	検討対象

考察:
日野第三中学校区のハザードエリア内には、機能移転施設が2施設(地区センター、福祉センター等)立地している。

表 28 日野第四中学校区におけるハザードエリア内の施設

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
該当施設なし						
凡例 - 中学校 - 公共施設 - 中学校区 - 土砂災害警戒区域 - 土砂災害特別警戒区域 - 浸水深 0.5m未満 0.5～1.0m未満 1.0～2.0m未満 2.0～5.0m未満 5.0m以上						
考察: 日野第三中学校区のハザードエリア内に立地する公共施設はない。						

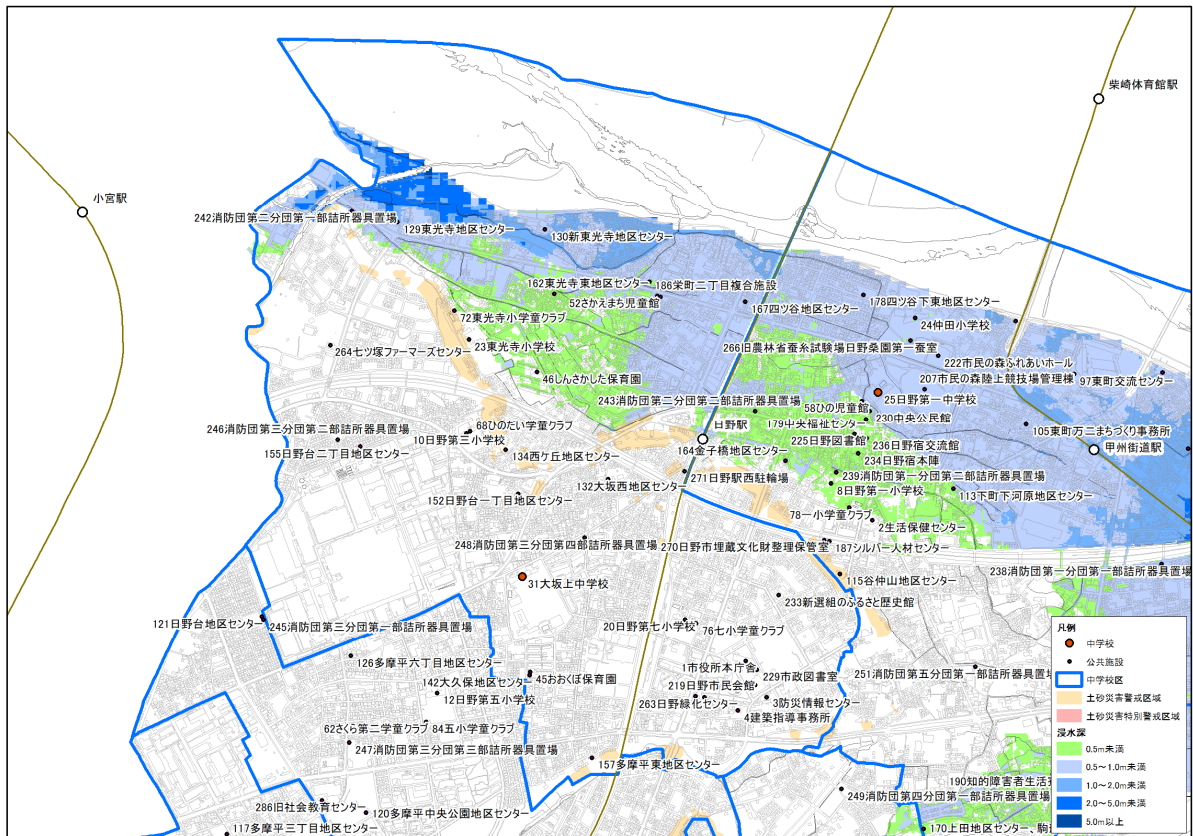
表 29 三沢中学校区におけるハザードエリア内の施設

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の 検証
洪水浸水想定区域						
14	潤徳小学校	準拠点施設	58	6,330.16	小学校	検討対象
65	じゅんとく学童クラブ	機能移転施設	32	138.80	学童クラブ	検討対象
80	万願寺学童クラブ	機能移転施設	22	144.41	学童クラブ	検討対象
85	たかはた学童クラブ	機能移転施設	25	74.58	学童クラブ	検討対象
92	0歳児ステーション「おむすび」	機能移転施設	25	35.67	その他の子育て 支援施設	検討対象
94	落川交流センター	機能移転施設	59	295.09	交流センター等	検討対象
102	東部会館	機能移転施設	33	2,311.50	交流センター等	検討対象
112	新井地区センター	機能移転施設	31	180.98	地区センター	検討対象
139	高幡地区センター	機能移転施設	47	99.15	地区センター	検討対象
149	宮南部地区センター	機能移転施設	43	90.00	地区センター	検討対象
153	落川地区センター	機能移転施設	41	194.56	地区センター	検討対象
169	新井わかたけ地区センター	機能移転施設	17	79.29	地区センター	検討対象
172	高幡市営住宅地区センター	機能移転施設	28	67.29	地区センター	検討対象
182	高幡福祉センター	機能移転施設	33	91.50	福祉センター等	検討対象
183	福祉支援センター	機能移転施設	54	1,621.11	福祉センター等	検討対象
185	南新井ふれあいサロン	機能移転施設	50	41.06	高齢福祉施設	検討対象
192	休日歯科応急診療所	機能移転施設	25	77.82	保健施設	検討対象
193	平日準夜こども応急診療所	機能移転施設	25	115.11	保健施設	検討対象
198	下田団地市営住宅	機能移転施設	27	1,637.81	市営住宅等	検討対象
259	消防団第八分団第二部詰所器具置場	機能移転施設	19	52.00	消防団詰所	検討対象
288	日野市立石田環境プラザ	機能移転施設	1	673.85	その他施設	検討対象
土砂災害(特別)警戒区域						
260	消防団第八分団第三部詰所器具置場	機能移転施設	38	66.56	消防団詰所	検討対象

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の 検証
凡例 ● 中学校 ● 公共施設 ■ 中学校区 ■ 土砂災害警戒区域 ■ 土砂災害特別警戒区域 - 水深 0.5m未満 0.5～1.0m未満 1.0～2.0m未満 2.0～5.0m未満 5.0m以上						
考察： 三沢中学校区のハザードエリア内には、準拠点施設(小学校)が1施設、機能移転施設が21施設(地区センター、学童クラブ、福祉センター等)立地している。築50年以上が経過する準拠点施設及び機能移転施設がある。						

表 30 大坂上中学校区におけるハザードエリア内の施設

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
洪水浸水想定区域						
52	さかえまち児童館	機能移転施設	13	543.34	児童館	検討対象
129	東光寺地区センター	機能移転施設	18	91.00	地区センター	検討対象
130	新東光寺地区センター	機能移転施設	55	98.54	地区センター	検討対象
162	東光寺東地区センター	機能移転施設	33	106.01	地区センター	検討対象
167	四ツ谷地区センター	機能移転施設	26	111.54	地区センター	検討対象
173	栄町二丁目地区センター	機能移転施設	14	163.00	地区センター	検討対象
186	栄町二丁目複合施設	機能移転施設	29	987.00	高齢福祉施設	検討対象
242	消防団第二分団第一部詰所器具置場	機能移転施設	16	74.88	消防団詰所	検討対象
244	消防団第二分団第三部詰所器具置場	機能移転施設	14	81.11	消防団詰所	検討対象
土砂災害(特別)警戒区域						
72	東光寺小学童クラブ	機能移転施設	18	255.92	学童クラブ	検討対象

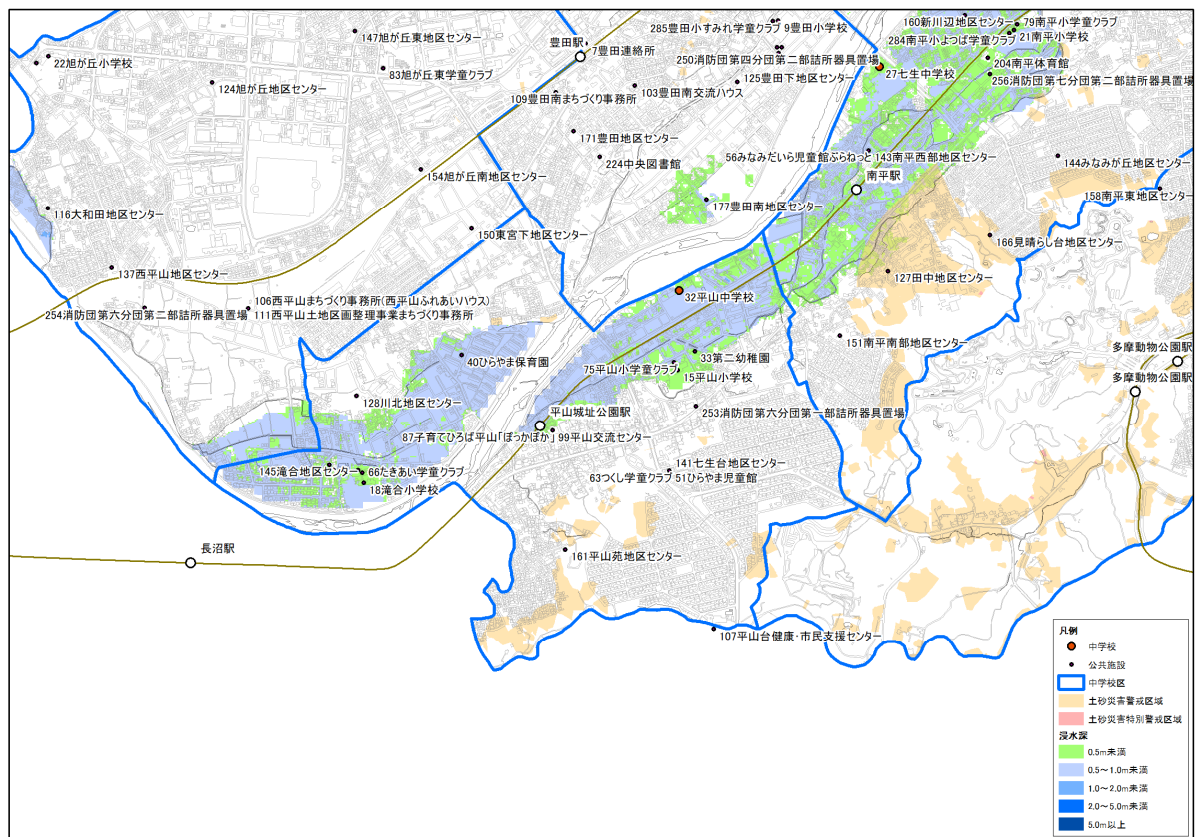


考察:

大坂上中学校区のハザードエリア内には、機能移転施設が10施設(地区センター等)立地している。築50年以上が経過する機能移転施設がある。

表 31 平山中学校区におけるハザードエリア内の施設

No	施設名	再編検討分類	築年数	延床面積	種類	再編検討分類の検証
洪水浸水想定区域						
15	平山小学校	準拠点施設	15	7309.42	小学校	検討対象
18	滝合小学校	準拠点施設	51	6649.01	小学校	検討対象
32	平山中学校	準拠点施設	41	8025.75	中学校	検討対象
33	第二幼稚園	機能移転施設	38	619.65	幼稚園	検討対象
40	ひらやま保育園	機能移転施設	55	440.77	保育園	検討対象
66	たきあい学童クラブ	機能移転施設	46	99.15	学童クラブ	検討対象
75	平山小学童クラブ	機能移転施設	15	279.576	学童クラブ	検討対象
145	滝合地区センター	機能移転施設	45	85	地区センター	検討対象
283	たけのこ学童クラブ	機能移転施設	4	299.9	学童クラブ	検討対象



考察:

平山中学校区のハザードエリア内には、準拠点施設が2施設(小学校、中学校)、機能移転施設が6施設(学童クラブ等)立地している。築50年以上が経過する準拠点施設及び機能移転施設がある。

2 再編検討の優先順位の整理

日野市公共施設等総合管理計画の第5章で示した再編事業の優先順位の考え方に基づき、前述した3つのシミュレーションパターンにおけるモデル地区候補について、評価の合計点を基にシミュレーションパターンごとにA～C評価の絶対評価を行い、再編検討の優先順位を整理しました。シミュレーションパターン別の評価結果を表32に示します。

(拠点施設を中心としたモデル地区シミュレーション)

拠点施設を中心としたモデル地区候補では、モデルE（日野第一小学校周辺エリア）の優先順位（A評価）が最も高く、次に、モデルB（三沢中学校周辺エリア（高幡不動駅周辺））・モデルD（日野第三中学校周辺エリア）・M（日野第二中学校周辺エリア）等の優先順位（B評価）が高い結果となりました。

A評価のモデル地区候補について、モデルE（日野第一小学校周辺エリア）では、安全性の確保を要する施設が複数あることや、利便性の評価、施設がまとまって立地していることの評価が特に高いこと等によって優先順位が高くなっています。

(三大拠点におけるモデル地区シミュレーション)

上位計画における三大拠点である、日野駅・豊田駅・高幡不動駅周辺におけるモデル地区候補では、日野駅・高幡不動駅（A評価）、豊田駅（B評価）の順に再編検討の優先順位が高い結果となりました。

A評価のモデル地区候補について、日野駅周辺モデル地区では、築60年が経過する施設があることや、ハザードエリア内に立地する施設があること、利便性の評価が特に高いこと等によって優先順位が高くなっています。高幡不動駅周辺モデル地区では、ハザードエリア内に複数の施設が立地していることや、公共交通機関へのアクセス性がよいこと、モデル地区内に複数の施設がまとまって立地している点の評価が特に高いこと等によって優先順位が高くなっています。

(ハザードエリア内におけるモデル地区シミュレーション)

ハザードエリア内におけるモデル地区候補では、日野第一中学校区内の優先順位（A評価）が最も高く、次に七生中学校区・三沢中学校区（高幡不動駅周辺）・大坂上中学校区・平山中学校区の優先順位（B評価）が高い結果となりました。

A評価のモデル地区候補について、日野第一中学校では、築60年以上が経過する施設が複数あることや利便性の評価、事業効率性の評価が特に高いこと等によって優先順位が高くなっています。

3つのシミュレーションパターンの評価結果を総括すると、日野第一小学校周辺エリアや高幡不動駅周辺エリアのモデル地区の再編検討の優先順位が高い結果となりました。

今後日野市においては、上位計画や関連計画等との整合も図りながら、モデル地区候補の評価結果を参考に、公共施設の集約・再配置等の再編検討に取り組んでいきます。再編事業の実行にあたっては、個別施設やモデル地区ごとに詳細な検討を実施し、再編計画の必要性を精査した上で、個別再編計画の策定を進めていきます。

凡例

A	B	C
15点以上	10～14点	10点未満

表 32 モデル地区候補別評価一覧

シミュレーション		評価項目		安全性の確保						利便性の有無						事業効率性の有無						総合点	シミュレーション別 優先度 (絶対評価)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
				(準)拠点施設となり得る施設のうち、 建設後50年以上経過する建物の有無 (60年以上：◎／あり：○／なし：×)	点数	機能移転施設となり得る施設のうち、 建設後50年以上経過する建物の有無 (60年以上：◎／あり：○／なし：×)	点数	ハザードエリア内にある 施設があるかどうか (あり：◎／なし：×)	点数	合計点	将来利用需要（人口増加率） (増加傾向（100%以上）：◎ ／現状維持（95%以上）：○ ／減少傾向（95%未満）：△)	点数	公共交通機関からのアクセシビリティ (駅徒歩圏内（800m）に公共施設が立地：◎ 立地上の問題あり：△／駅徒歩圏内に立地なし：×)	点数	合計点	施設がまとまって 配置されているかどうか (10施設以上：◎／6～9施設：○ ／2～5施設：△／1施設：×)	点数	大規模な敷地があるかどうか (複数あり：◎／1施設あり：○／なし：×)	点数	合計点																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
1. 拠点施設を中心とした モデル地区シミュレーション	A (市役所本庁舎周辺)	×		×		×				◎				◎		◎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

3 再編エリアの方向性

「2 再編検討の優先順位の整理」の評価結果により優先順位が高い日野第一小学校周辺エリアや高幡不動駅周辺エリアのモデル地区の方向性を次のとおり示します。

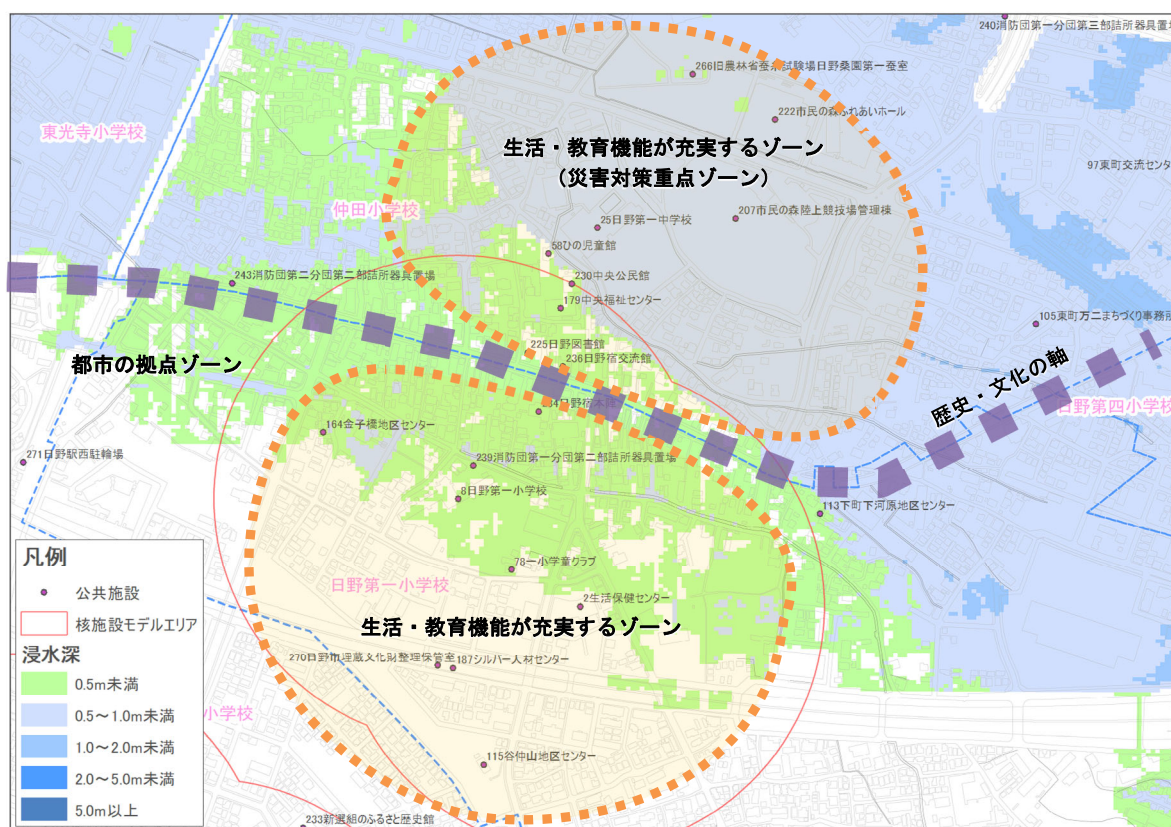
(1) 日野第一小学校周辺エリアの方向性

日野第一小学校周辺エリアは、鉄道駅を中心とした日常的な生活拠点エリアです。

また、日野駅の東側には、複数の公共施設が立地し、主に学校施設、地区センター・集会施設が立地しています。さらに、東西に甲州街道が通っており、日野宿本陣をはじめとした歴史を感じるエリアです。

そのため、当エリアは、都市の拠点であるとともに、生活・教育が充実する特性を有し、歴史・文化的な役割もあることから、「地域交流と歴史文化が混ざり合う再編（案）」を目指します。

さらに、エリア内で特性に応じてゾーニングし、民間活力の導入を検討し、適切な集約・再編を進めます。



日野市公共施設等総合管理計画の考え方に基づき、延床面積の縮減率を 16%に設定し、再編による事業効果を検証しました。

施設の再編による縮減を検討した場合、日野第一小学校周辺エリアでの通常建替えと比べて約 5.5 億円の縮減効果が確認できました。

表 33 再編による事業費の算出

ゾーン	基本情報						事業費（千円）、延床面積（㎡）		
	No	施設名	築年数	延床面積	種類	単価	通常建替 公共施設等総合 管理計画による 事業費	再編による縮充 延床面積	事業費
日野第一小学校周辺	8	日野第一小学校	60	5,483	小学校	375	2,219,750	4,606	1,864,590
日野本陣周辺	225	日野図書館	42	422	図書館	400	168,960	355	141,926
	236	日野宿交流館	32	576	歴史・資料館等	400	230,340	484	193,486
日野第一中学校周辺	58	ひの児童館	48	420	児童館	330	138,448	352	116,296
	179	中央福祉センター	57	1,141	福祉センター等	360	410,850	959	345,114
	230	中央公民館	57	704	公民館等	400	281,480	591	236,443
合計							3,449,828	7,347	2,897,856

表 34 再編による縮減計画

エリア全体の延床面積縮減率	約 16%
エリア再編による建替事業費縮減額	約 5.5 億円

(2) 高幡不動駅周辺エリアの方向性

高幡不動駅周辺エリアは、鉄道駅を中心とした日常的な生活拠点エリアです。

また、高幡不動駅北側、浅川付近には、主に公営住宅、学校施設、福祉施設等が立地しています。さらに、高幡不動駅南側には、文化施設、地区センター等が立地しています。

そのため、当エリアは、都市の拠点であるとともに、北側は教育・福祉、南側は文化・交流が充実する特性を有していることから、「地域根ざした文化交流を核とした再編（案）」と「駅が近く効率的な福祉サービスに寄与する再編（案）」を目指します。

さらに、民間活力の導入、高幡不動駅周辺の高度利用、民間事業者・公益団体施設との連携集約を検討し、適切な集約・再編を進めます。

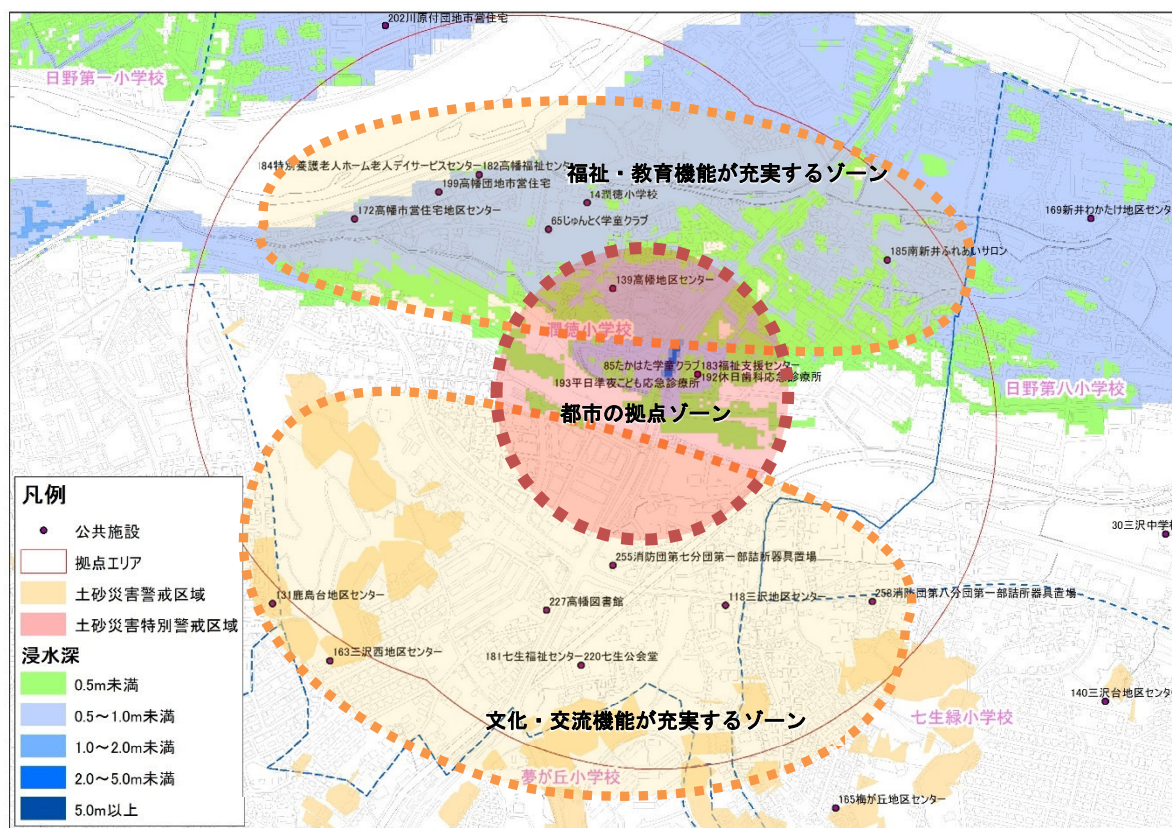


図 5 高幡不動駅周辺エリアのゾーニング（特性区分）

日野市公共施設等総合管理計画の考え方にに基づき、延床面積の縮減率を 16%に設定し、再編による事業効果を検証しました。

施設の再編による縮減を検討した場合、高幡不動駅周辺エリアでの通常建替えと比べて約 6.7 億円の縮減効果が確認できました。

表 35 再編による事業費の算出

ゾーン	基本情報						事業費（千円）、延床面積（㎡）		
	No	施設名	築年数	延床面積	種類	単価	通常建替 公共施設等総合 管理計画による 事業費	再編による縮充 延床面積	事業費
潤徳小学校周辺	14	潤徳小学校	58	6,330	小学校	375	2,457,125	5317	2,063,985
高幡不動駅周辺	85	たかはた学童クラブ	25	75	学童クラブ	330	24,750	63	20,790
	92	0歳児ステーション「おむすび」	25	36	その他の子育て支援施設	330	11,880	30	9,979
	183	福祉支援センター	54	1,621	福祉センター等	360	583,560	1362	490,190
	192	休日歯科応急診療所	25	78	保健施設	360	28,080	66	23,587
	193	平日準夜こども応急診療所	25	115	保健施設	360	41,400	97	34,776
図書館・公会堂周辺	181	七生福祉センター	43	265	福祉センター等	360	95,400	223	80,136
	220	七生公会堂	43	1,061	市民会館等	400	424,400	891	356,496
	227	高幡図書館	43	1,358	図書館	400	543,200	1141	456,288
合計							4,209,795	9,189	3,536,228

表 36 再編による縮減計画

エリア全体の延床面積縮減率	約 16%
エリア再編による建替事業費縮減額	約 6.7 億円